

# GOVERNOR's Monthly Letter



ロータリーは機会の扉を開く

Rotary International District 2800 2020-2021 ガバナー月信

基本理念

「4つのテスト」を実践し  
ロータリーの価値をたかめよう！

総括号  
No.13



右隻



左隻



国宝／上杉本洛中洛外図屏風（米沢市上杉博物館所蔵）

## CONTENTS

ガバナーメッセージ／1年を振り返って／表彰／報告／クラブ会員数・出席率一覧／MyRotaryアカウント登録状況／  
ロータリー財団寄付実績／地区補助金監査報告／米山寄付実績

国際ロータリー第2800地区[2020～2021]  
ガバナー：齋藤榮助 RI会長：ホルガー・クナーク RI理事：辰野克彦

Rotary  
District 2800



## 1年間の活動を総括して



第2800地区ガバナー 齋藤 榮助

今年度のホルガー・クナー・R I 会長は[Rotary Opens Opportunities(ロータリーは機会の扉を開く)]のテーマを掲げ、世界や地域で支援を必要とする人々のために、活動する機会を開こうではないかと呼びかけられました。そしてロゴ・マークも開いた扉の模様で表現されています。

一方2800地区は「4つのテストを実践し、ロータリーの価値を高めよう」とし、皆様には再度「4つのテスト」の思想をご認識戴きました。

私が公式訪問した折にお願いした事柄や、今期の地区活動を発表致します。

1. 新体制で活動する矢先に、新型コロナが蔓延し全ての集会や例会が中止になりましたが、この厳しい状況下でも、各クラブは模索し工夫し、独自にオンラインを利用した例会や奉仕活動を計画・実施されました。全体的にWEB会議が可能となり、対応できるロータリアンが増加しました。
2. クラブ定款・細則の変更も、ほとんどのクラブが対応して戴きました。
3. ロータリーにとって、喫緊の課題であるハラスメントなどの、「危機管理セミナー」が開催できず、実に残念でした。地区の「安全ガイドライン」「危機管理計画」を、早急に作成すべく、次年度にお願いして参りたいと思います。
4. My Rotaryへの登録数については、当地区は19.5%で、全国34地区の中でも低く、まずMy Rotaryに登録して戴かねばなりません。  
しかし酒田・鶴岡・米沢・東根・南陽東・長井中央各RCは80%前後を維持しています。
5. 地区の会員数は、3月末で1549名、年度初めより22名の増加、当初目標1600名の目標に至らず、私の指導力不足でした。でも芳賀・白井増強小委員長のもと、今期と来期の増強責任者と共に会員増強セミナーを開催し、会員規模ごとの有意義な研修が行われたので、今後の良い結果を期待しています。
6. インターアクトは、各学校を訪問、クラブの地道な活動を見聞しその後親しく懇談を致しました。
7. ローターアクトは昨年8月に米山学友・奨学生を中心にした新クラブが山形に設立され大変明るい出来事でした。一方名実共に独立した組織として歩まねばなりません、それまではロータリーが助力しながら進めて行く必要があると考えています。



8. 「全国ライラ研究会・山形大会」は、鈴木一作PGリーダーのもと、5月寒河江市で開催され、ハイブリッド形式で全国に配信し、成功の裡に終わりました。
9. 青少年交換事業は、大滝委員長以下、この状況の中でも、受入国を探し対応しましたが、R Iから中止の指令が出て、誠に残念な結果となりました。今まで頑張ってきた生徒たちは、不憫でしたが、彼らにとって、今までの努力は、今後きっと役に立つと思われれます。
10. グローバル補助金利用は2件が採用されました。地区補助金は、この状況なので一部のクラブは使用目的を変更したが、他は計画通り実施しました。  
R財団の目標一人150\$、4月末で101\$おおよそ2/3の達成
11. 米山奨学生、今年は15名、コロナの影響で例年通りの活動ができず、親睦を深めるための交流会を企画しても延期や中止せざるを得ませんでした。中には、5月のオリエンテーション後、地区の活動に一度も参加することなく奨学生の卒業式にあたる2月の歓送会で再開できた学生も多くいました。  
米山奨学会の目標15,000円、4月末で9,540円おおよそ2/3の達成
12. インターシティ・ミーティングは、第2グループと第4グループが開催。多数が参加し「ロータリーの基本」に関することが討議されました。
13. ポリオは、今年1月からの発症数は、パキスタンに1人アフガニスタンに1名の僅か計2名ですが、油断はできません。WHOは、アフリカの野生株のポリオウイルスは収束したと発表、喜ばしいニュースでした。
14. ロータリー100周年は、ハイブリッド形式の記念式典が開催されました。
15. 地区「創立30周年記念誌」の作成は、鈴木一作PGを編集長に現在も着実に遂行されており、年内には全会員に配付致します。
16. 昨年7月村山・最上地区を襲った水害に、2800地区から山形県へ見舞金として200万円を、今年2月の福島県地震災害には、2530地区に対しても災害支援金をお送りしました。
17. 最後に、R Iの「ロータリー未来形成」については、現在のロータリーのシステムが大きく変更する試案が出て各所で審議中です。地区の分割など難しい試案に地区全員が注意深くみていく必要があります。

この1年間、甚だ心もとないガバナーでしたが、何とか任務を全う出来ましたのも皆様のご支援のお陰であり、大変なご協力を戴きました。私は、これからもロータリーの発展のために、任務を全うしてまいります。

皆様の益々のご繁栄をご祈念致し、1年間の御礼と感謝を申し上げます。

# 1年を振り返って



## 地区幹事 羽生 吉弘

(米沢中央ロータリークラブ)

齋藤エレクト年度後半より始まった新型コロナの影響で十分な準備も出来ないままガバナー年度に入りました。

そんな中でもPETSが開催されてクラブ会長の皆様へRIのテーマが発表され、齋藤ガバナーの地区テーマ「4つのテスト」を実践しロータリーの価値を高めよう！の考えを伝える事が出来ました。

公式訪問は全てのクラブを訪問出来ましたが、地区研修・協議会ははじめ各種委員会やセミナーがキャンセルとなり会員の皆様と十分なコミュニケーションが取れなかった事が残念でした。

又、10月予定の地区大会は今年6月に変更され初めてのZOOM配信による大会となりましたが、菅原RI会長代理ご夫妻出席の中行われました事は最大の喜びでした。

もう一つの裏テーマとして、優秀な人材が居ながら少人数のクラブの為にガバナーを受けられないと言うクラブが有ることも事実の様です。

実際齋藤年度でも当クラブだけでは実働会員に限られておりましたので地区副幹事に米沢RC、おしょうしなRCのご協力を頂きました、是非どの様な少人数のクラブでもガバナーを受けられる様にグループ又はコホストクラブが一つになり実現出来ればと思います。

事務所ににつきましては大久保年度より地区事務所とガバナー事務所を一緒にした事によりスムーズな事務処理をする事が出来ました、事務局の菅野さんには大変御苦労をおかけ致しました、心より感謝申し上げます。

コロナ禍の中での一年でしたがパストガバナーをはじめ各グループガバナー補佐地区役員の皆様、米沢中央RCの会員皆様のご協力により齋藤ガバナー年度が無事終了する事が出来ました事に心より御礼申し上げます。



## 第1グループ

### ガバナー補佐 畠中 昭治

(酒田中央ロータリークラブ)

齋藤ガバナーエレクトのもと第一グループガバナー補佐に指名を戴き、2019年12月7日第一回地区チーム研修セミナーが東京第一ホテル米沢にて開催されました。

併せて次期地区ガバナー補佐・委員長研修会も行われ、これからの一年半無事に務まるのだろうか心配の中でのスタートとなりました。

この時はまだ新型コロナウイルスの話題も無かった為、何時ものスタイルでのセミナーを重責の役職、心配

半分で参加しておりました。同日行われました齋藤ガバナーエレクトの国際会議出発歓送会も、多くの会員出席のなか無事の帰国を祈りつつ和気あいあい笑顔の中進行してまいりました。その後2月には米沢市にてPETSが開催されこのあたりから東京ではコロナの話題が持ち上がってきておりました。

その後グループ内では新年度に向けて新旧ガバナー補佐のクラブ訪問が始まりいよいよ腹をくくっていかねばと感じつつ各クラブの温かいおもてなしを受けスタート、時間が経つにつれてコロナの影響が始め齋藤ガバナーの公式訪問のスタートはすべてマスク着用になりました。それでもガバナーは地区内49クラブをすべて訪問されました。

しかし感染拡大の心配もあり第一グループではガバナー歓迎会はすべて中止という異例尽くめでの年度初めとなりました。

途中各クラブの年間行事の社会貢献活動では、酒田RCの黒松シンポジウムや酒田東RCの土門拳記念館のあじさい公園にあじさい植樹、酒田湊RC市内全小学校と特別支援学校に環境図書贈呈、酒田スワンRCの清掃活動、酒田中央RCの酒田の郷土料理の納豆汁の食育活動等各クラブ書ききれない程の行事をこなして頂きました。

ただ残念なのはIMの中止や一度も酒席をご一緒出来なかった事でした。123名のグループ内の会員様には何度も訪問させて戴きその都度温かく迎えて頂いたことが本当にありがたく心から御礼申し上げます。



## 第2グループ

### ガバナー補佐 佐藤 孝子

(鶴岡ロータリークラブ)

2020年に入り今まで経験したことの無いコロナウイルスが世界中で感染拡大し、ロータリー活動が殆ど出来なくなりました。齋藤ガバナー年度がスタートしてもなかなかコロナウイルスは収束しませんでした、その中でガバナー補佐として第2グループ5クラブを訪問させて頂き各クラブの個性ある活動計画を知ることができました。

11月14日には第2グループのインターシティ・ミーティング(IM)を齋藤ガバナーご臨席のもと多くのロータリアンの皆様からご参加頂き開催出来ました。いろいろ制約はありましたが5クラブ合同例会、懇親会も開催出来、10月と5月には合同ゴルフコンペも開催、第2グループの会員の皆様との深い絆が出来たと思っています。グループ内の会長、幹事さんはじめ会員の皆様ご協力本当にありがとうございました。

ガバナーノミニとして齋藤ガバナー、矢口ガバナーエレクトとご一緒に地区行事に参加出来、大変勉強させて頂きました。心よりお礼申し上げます。





第3グループ  
ガバナー補佐 **門脇 充**  
(天童ロータリークラブ)

2020年7月より第3グループ（A）のガバナー補佐として担当させていただき、齋藤榮助ガバナーをはじめ地区の方々、各クラブ〔天童、東根、天童東、天童西、東根中央RC〕の皆様に感謝申し上げます。

齋藤榮助ガバナーの公式訪問の前に、7月には5RCのクラブ協議会・総会等に参加させていただき、RI会長のテーマと齋藤榮助ガバナーの基本的考え方〔「4つのテスト」を実践しロータリーの価値をたかめよう!〕について説明をさせていただきました。

コロナ禍の中、第3グループ（B）のガバナー補佐二戸 守氏（最上ロータリークラブ）との話し合いでIMは開催時期を延期しようとなっておりましたが、再度、11/21に開催された地区とガバナー補佐との会議で二戸 守氏との話し合いを行い、今の状態ではIMの開催は難しいとのことになり第3グループのIMは中止しようということになりました。

このような状況の中で、ガバナー補佐としての役割が果たせたかは疑問ですが、私自身としても残念な気持ちでいっぱいです。

コロナ禍がいつまで続くかは判りませんが、ロータリーの形も時代に対応した形があっても良いのではないのかと思っています。逆に備えていくべきなのかもしれません。

この一年間の御協力ありがとうございました。



第3グループ  
ガバナー補佐 **二戸 守**  
(最上ロータリークラブ)

齋藤ガバナー年度がスタートした時はコロナ禍の二年目、今まで経験した事のない所から始まりました。私もガバナー補佐はまだまだ早いと思っており、ロータリーの知識・勉強不足からのスタートでした。

あらゆる行事、セミナー等も思うように出来ない1年でありました。齋藤ガバナー、私たちガバナー補佐も何とか本来の行事をやれないか日程を変更しながら考えて来ましたが、IM、ゴルフ大会の中止、地区大会のリモート開催となってしまいました。

振り返れば各クラブの例会も回数を減らし飲み会やいろいろな事業、交流も縮小してのロータリー活動でした。クラブの会員も、ロータリー意識が変わってしまったように感じました。

ロータリアンの仕事、経営にも大きく影響している人も多いと思います。早いコロナ感染終息を願うばかりであります。

今回のガバナー補佐の経験は、ロータリークラブに対しての考え方や、いろいろな面で変わり齋藤ガバナーに

は感謝を申し上げます。会員増強で人を入れるのはもちろん、楽しくなければロータリーでないし長くは続きません。コロナに左右されないロータリー活動を願い一年を振り返り、反省といたします。  
一年間ありがとうございます。



第4グループ  
ガバナー補佐 **鈴木 明朗**  
(河北ロータリークラブ)

2020年7月にガバナー補佐を拝命してまもなく「新型コロナウイルス感染」が山形県にも拡大し始め、第4グループ地区内でも複数のクラスターが発生しました。多くのクラブが休会となりましたが、同月27日から山形県全域に降り続いた記録的大雨のために29日には第4グループのすべての市町で未曾有の洪水被害が発生しました。大半が休会中だったためかこの災害に対してロータリーとしてもっと有効な奉仕活動ができたのではと少し悔やまれました。齋藤ガバナーの公式訪問や首長表敬訪問でもまずは洪水の被害へのお見舞いの言葉から始まる状況でした。しかしこのような時期に齋藤ガバナーから各首長に言葉を贈っていただいたのは私たち地域のロータリアンにとって大変ありがたく、また大変有意義なことでした。あらためて御礼申し上げます。

コロナ禍の続く中、3密を避け、お酒を酌み交わすことなく、みんなで歌をうたわないで、握手もしないでと2年前までの「楽しいロータリーライフ」のすべてが否定されるようで本当に悔しい年でしたが、それでも今まで使ったことのない文明の利器「インターネット」「ライン」「ズーム」などを利用して失われた例会の機能を少しでも取り戻そうという動きが活発化したのは幸いなことでした。その助けも借りて5月8日には第4グループIMを「ズーム」などのシステムを用いた「ハイブリッド形式」で開催することができました。齋藤ガバナーからも「ズーム」でのご挨拶をいただくことができました。

さて、齋藤ガバナーが提唱された「4つのテスト」。このテーマは「新型コロナウイルス」の流行以前にできたものですが、あやふやな情報が飛び交う中で何が「真実かどうか」を冷静に見極め、「みんなのために」活動するためにとても有効な道具であると同時に、コロナの時代を生き抜くためにはとても大切なテーマです。そして状況が好転した時には皆さんとグラスとグラスをカチーンと合わせて声高らかに乾杯をしたいものです。



第5グループ  
ガバナー補佐 **伊藤 三之**  
(山形北ロータリークラブ)

2020-2021年度齋藤ガバナーは、昨年7月14日に山形南RC、同月15日に山形RC、同月30日に山形北RC、9月7日に中山RC、そして10月27日に山辺RCを

公式訪問されました。

私は、第5グループ（A）担当のガバナー補佐として、齋藤ガバナーの公式訪問に同行させていただき、同時に、山形県知事、山形市長、中山町長、山辺町長、山形新聞・山形放送社を表敬訪問させていただきました。

そして、各クラブでは公式訪問の1週間ないし2週間前には、クラブ協議会が開催され、私はそこに招かれ各クラブの活動方針などについて意見を申し述べさせていただきました。

その後も年間を通して各クラブの例会やクラブ協議会などに列席させていただきました。

ガバナー補佐という役職にあったからこそ、私は担当クラブの方々と親しくお付き合いをさせていただくことができたわけで、2020-2021年度ホルガー・クナークR1会長の『ロータリーは機会の扉を開く』との年間テーマの醍醐味を実感させていただきました。

県内のコロナの状況が少し落ち着いた本年5月ないし6月には、最終例会などにもお招きいただきましたが、本来であれば、クリスマス例会や新年会などの懇親の場にも参加させていただく予定でしたし、なんとと言っても、地区大会ではさらに交流と懇親を深めることができたはずで、大変残念な思いです。

コロナ禍が一日も早く収束することを願うばかりです。



#### 第5グループ

ガバナー補佐 **北門 一忠**

（上山ロータリークラブ）

2020-2021年度のガバナー補佐の活動は当初からコロナウィルスの対応からはじまりました。感染拡大の中、齋藤榮助ガバナーを中心として「2800地区のクラブ運営の最善策は何か？」その方法を模索する事から始まったと思います。ガバナー公式訪問から始まり地区大会、IMの開催、ライラ研究会、地区研修・協議会等ロータリーの活動に問題山積でした。

「対面か？リモートか？開催か？中止か？」齋藤ガバナー、地区事務局を中心に様々な方法で乗り切ったと思います。最初は何が正しいのか手探り状態でした。後半はロータリアン各自が勉強を重ねて形が見えて来ました。ソーシャルディスタンスの少人数の対面、リモート会議の併用でした。私自身コロナ禍のロータリー活動は「これで大丈夫だ」と心で叫んでいました。コロナウィルスは最悪の影を我々に落としましたが未来も与えてくれました。それは対面でもリモートでも全世界のロータリアンがつながっている、つながれる事を教えてくれたことです。「コロナが終息するまで頑張るぞ」と未来に向かって。

最後に私の担当した第5グループ（B）のクラブの皆様一年間ありがとうございました。クラブ会員が少ないクラブからのガバナー補佐のわたくしを快く迎えて頂き最上の感謝とともに最後の挨拶とします。「ありがとう」



#### 第6グループ

ガバナー補佐 **福島 悟**

（高島ロータリークラブ）

年度の後半に入っても収まらず、むしろ勢いを増した新型コロナ感染拡大に対してどのように対処すべきか、その判断に悩まされたであろう各クラブの会長をはじめとする執行部の皆様ご苦勞様でした。当初の事業計画を修正せざるを得ない状況は残念でしたが、その過程での議論や取組は今後のクラブの活動に必ずや活かされるものと思います。

IMも中止とさせていただきますでしたが、ホストクラブとの調整はすべて横澤ガバナー補佐に対応いただきました。どうもありがとうございました。私自身はクラブ協議会への出席や、ガバナー公式訪問への同行など、最低限の業務をこなすにとどまり、お役目を十分果たすことができなかったのではないかと申し訳なく思っているところです。

所属クラブ以外への例会出席は、今まで数回の経験しかありませんでしたが、このたび担当となった米沢の4クラブの例会にもお役目で何度か出席させていただきました。歴史と伝統の中で育まれてきた各クラブの良さを感じさせていただくとともに、年次計画書も拝見し、さまざまな取組を教えていただき、我がクラブと比較しながら大変勉強になりました。また、米沢の各クラブには面識のある方も多く、いつも暖かくお迎えいただきましたことに御礼申し上げる次第です。

最後にこのような勉強をさせていただく機会の扉を開いていただいた皆様に心より感謝申し上げます。一年間どうもありがとうございました。



#### 第6グループ

ガバナー補佐 **横澤 寿彦**

（長井ロータリークラブ）

新型コロナウイルスに振り回された一年でありました。以下、振り返ります。

#### 【良かったこと】

- ・年次計画書提出はガバナー公式訪問前までとされたが、何と、前年度5月に作成済クラブがありました。併せ、訪問時には「次年度躍進に向けて」フォーラム例会開催。コロナ禍の中で前向きな姿勢と行動に触れることができました。
- ・通常例会開催が困難な中、第6グループで初のオンライン例会を開催されたクラブがありました。コロナ禍でのロータリー活動に範を示して頂きました。
- ・重点項目の会員増強（純増1名）は3クラブ達成されました。内2クラブが7月に若手2名の入会であり、担当者の熱き頑張り実を結ばれました。
- ・2クラブがガバナー賞達成予定となりました。
- ・4クラブが公共イメージ向上（奉仕事業新聞掲載）に貢献なされました。



### 【残念なこと】

- ・第6グループ「IM」が開催できなかったことです。小国クラブ担当で4月開催（各クラブ数名参加・懇親会無し等の縮小形式）で準備を進めましたが、新型コロナウイルスの現況を鑑み、中止に至りました。担当クラブでは最後まで前向きに検討頂きましたが、思いが叶いませんでした。
- ・地区の一番大きな事業である地区大会がオンライン形式での開催とならざるを得ませんでした。担当7クラブ会長幹事さんには大変お世話になりました。感謝申し上げます。

二度目のガバナー補佐業務でしたが、上手くできたかどうかは各位にご判断頂きたいと思います。次年度、一日も早い新型コロナウイルス感染症の収束を祈念いたします。



クラブ奉仕委員会  
委員長 武田 元裕  
(山形西ロータリークラブ)

### — クラブ活性化のために —

1905年ポール・ハリスが他の3人の仲間とシカゴで誕生したロータリーは、その後二つの大戦をはさみながらも順調に推移し、200以上の国と地域に約120万人の会員を擁するまでになりましたが、ここ20～30年の間に会員数の減少傾向がみられるようになりました。

日本でも、1997年には約13万人いた会員が、現在では86000人台にまで減少しました。2800地区でも、ピーク時2260人が1600人を下回るようになっています。

ではなぜこれほどまでに会員が減ってしまったのでしょうか。原因は様々考えられますが、第二次大戦後の80年間、変革がなされなかったからではないでしょうか。「変革なくして成長なし」と云われます。変革を忘れたロータリーが衰退の道をたどるのは当然だったのかも知れません。衰退と同時にロータリアンは奉仕の理想(理念)を忘れ、その活動が減少して参りました。

同時に、現代のロータリーは、親睦と互いの仕事のためのものになりつつあるのではないのでしょうか。

いみじくも110年前、ドナルド・M・カーターが心配した「利己的な団体は、生き残り、繁栄が期待できない」状態になってしまったようです。

それでは、ロータリーが再活性化するために何をすべきでしょうか。

「クラブ奉仕」はロータリーの基本と考えます。ロータリーを樹木に例えるなら、「クラブ奉仕」は樹木の根幹にあたります。根がしっかりと張り、立派な幹でなければ、枝葉は繁ることはできない。

根幹である「クラブ奉仕」がしっかりしてなければ、枝葉である社会奉仕・国際奉仕・新世代奉仕はなしえない。ゆえに「クラブ奉仕」の重要性の再認識こそが、ロータリーの活性化の鍵になる。

そんな思いでスタートした一年でしたが、コロナ禍の下、結果的には例会での卓話が1回のみという不十分な結果に終わりました事、お詫び申し上げます。幸い次年度も

同じ役職で留年いたしますので、この「ロータリーの根幹にかかわる重要課題」をもう一度皆さんで考えていく機会を与えていただきたいと考えております。



会員増強小委員会  
委員長 芳賀 康雄  
(白鷹ロータリークラブ)

大久保年度の後半に入った2月下旬ごろ、中国武漢で新型コロナウイルスが猛威を奮い、都市封鎖が報道されるやいなや瞬く間に世界に広がってしまいました。その後、国内も首都圏を中心に急速に広がり緊急事態宣言が発出されるまでとなり、人々の生活環境も一変しマスクの着用、手洗い励行、3密を避ける生活で例会開催も難しい状況となってしまいました。

各クラブに直接お願いしたかった増強計画も、地区研修・協議会も中止となり、テキスト配布によるお願いとなり会員増強を訴える機会を失いました。又、新年早々新関彌一郎PG・会員増強委員長の突然の訃報に遭うなど増強委員会は混乱しました。計画されていた新旧会員増強セミナーの開催についてどのように対応したら良いか迷いましたが、新旧会員増強・公共イメージ推進小委員会を新装になった地区事務局会議室で持ち、コロナ対策をしっかりと行えば開催出来る見通しがたち、予定通り5月15日に天童ホテルで開催しました。コロナ禍で人数制限での開催でありましたが、真剣に会員増強・退会防止等について意見交換をいただき情報を共有出来たことは、今後の活動の原動力になるものと思います。

最後に1年間の会員動向を報告しますと、齋藤年度初め7月1日現在1527名で始まり、年明けの1月末では1554名で27名増となりましたが、年度終わりの6月31日現在では1514名で13名の減となってしまいました。この1年間の会員増強数は86名、退会者数は99名です。その詳しい原因は調査しないと分かりませんが、この長引くコロナ禍により飲食観光関連業界が打撃を受けている事が大きな原因ではと推測されます。

各ロータリークラブこの一年間、拡大するコロナ禍で大変なところ退会防止・会員増強に取り組んでいただいた事に感謝します。



公共イメージ小委員会  
委員長 白井 健道  
(東根中央ロータリークラブ)

本小委員会では、ロータリーのブランドイメージを確立・向上させ、その結果として会員数が増加する、ということ活動を活動方針としました。


具体的には、①ロータリアン個人は、4つのテストの実践を通してロータリーのブランドイメージの向上に努める、②各ロータリークラブは、地区補助金事業などの地域貢献についてSNS等で積極的に発信する、③本小委員会は、地区補助金事業などの実績をSDGsの17の目標のどの部分に貢献したかを見える化し発信する、としました。

SDGsは今や小学生にまで浸透している世界的な言葉となっており、また、ロータリーの掲げる重点分野とも親和性が高いことから、SDGsへの貢献を見える化することは、多くの人にロータリーをわかりやすく、そして、より身近に理解してもらう機会となると思います。

このような計画を立てていたものの、コロナ禍により、各クラブの例会はもとより、地区の集まりなども思うように開催できない1年でした。

しかしながら、8月末に開催された第一地域、第二地域、第三地域合同での「公共イメージ向上オンラインセミナー」では、メディアやSNSを上手に活用した事例など大変参考になる事例を知ることができました。

年明け早々に会員増強委員長であった新関彌一郎パストガバナーがご逝去され大変ショックを受けましたが、5月には新関パストガバナーが企画された会員増強セミナーを開催でき、せめてもの恩返しと感じています。



**補助金プロジェクト SDGsへの貢献を見える化**

プロジェクト	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
Aプロジェクト																		
Bプロジェクト		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
Cプロジェクト		●																
Dプロジェクト			●	●	●													
Eプロジェクト																		
Fプロジェクト																		
Gプロジェクト	●	●	●															
Hプロジェクト	●	●	●															



職業奉仕委員会  
委員長 **藤野 和男**  
(大江ロータリークラブ)

齋藤ガバナーは、地区スローガンとして「四つのテストを実践し、ロータリーの価値をたかめよう」と掲げられ、「四つのテスト」と共に、相手を思いやるロータリー精神と倫理性を強く求められました。職業奉仕の重要性を再認識し、地区委員と情報を共有しながらガバナーの思いを2800地区に浸透できればとの思いでスタートしました。

7月の齋藤年度スタートを前に「わかりやすい職業奉仕」の完結版完成のための添削と地区委員の顔合わせを兼ねる主旨で、4月3日天童市で第1回職業奉仕地区委員会の開催を予定していましたが、数日前に近くのホテルでコロナ感染者が出たということで止むえず中止ざるを得ない結果となってしまいました。その後、コロナ感染者が各地域で拡大し地区研修協議会・各委員会のセミナー開催・青少年交換留学・地区大会等が、縮小や取り止めとなり、ロータリー活動が制限されてしまったのは承知の通りであります。

そのような中であっても、多数の地区内クラブから「わかりやすい職業奉仕」の卓話招聘を受け、精力的にお伺い致しました。中でもコロナの影響で予定した日が中止となり残念に思っていましたところ3つのクラブから再度、卓話招聘要請があり参上しております。

コロナ収束には、もう少し時間を要するものと思われるですが、新生活様式と共にロータリーがより一層活気ある地区職業奉仕委員会となればとの思いで締めたいと思います。3年間に渡る職業奉仕委員長に対する皆様のご協力に感謝申し上げます。



青少年奉仕委員会  
委員長 **遠藤 伸一**  
(寒河江ロータリークラブ)

本年度を振り返れば、青少年奉仕関係者には本当に残念な年になってしまいました。

コロナ禍真っ只中の船出でしたが、予定されていたプログラムをほとんどを中止あるいは縮小する以外ありませんでした。

これには、齋藤ガバナー始め、準備に携わったメンバーが同じ思いであると思います。

地区内の行事といたしましては、地区ライラ研修が中止となり、青少年交換プログラムにおいては、年度初めから世界的に中止が決まりました。刻々と変わる世界情勢を鑑みながらの対応は、委員会メンバーのご尽力や、候補学生、ご父兄のご理解には感謝しかございません。1年間オリエンテーションに参加し、8月からの留学に希望をもっていた3名の候補学生。勇気をもって決断し、留学に向けての不安もありますが、それ以上の夢と希望に満ちて頑張ろうとしていた候補生の無念を考えると、悔しさがあふれてきます。

この年度は、事業こそ出来ない事ばかりの年ではありましたが、そんな中、全国ライラ研究会が当地区で開催出来たことは、全国のロータリアンの希望になったのではないのでしょうか。オンラインの活用や、様々な工夫でチャレンジする事も今年度の大きな学びだったように思います。

「繋がり」があったから乗り越えられた1年でもありましたし、これからも、繋がりを大事に活動して行きたい。そんな事を考えさせられた1年でした。ご協力いただいた関係者の皆さんに感謝いたします。



インターアクト小委員会  
委員長 **和田 義弘**  
(河北ロータリークラブ)

年度初めの8月上旬に予定していた地区内研修が中止となり、インターアクト委員会も開くことができない状況の中で、9月以降、少し落ち着いてきたこともあり、各クラブにガバナー表敬訪問を行いました。各インターアクトク



ラブも非常に制限された中での活動で、毎年行っている学校外での募金活動や養護施設のお手伝いなど様々な活動ができない状況でありましたが、インターアクターはみんな知恵を出し合い、できること・できないことを考え、可能な範囲の中での活動を行っているとのことで、一生懸命頑張っているインターアクターに齋藤ガバナーは激励されました。

地区大会も延期になり、さらに12月以降感染者が増え始め、表敬訪問も一旦ストップし、地区のインターアクト活動は何もできない状況になってしまいましたが、インターアクターは其中でもできる限りの活動を模索し、実行しました。

通常、6月にインターアクター主導のインターアクト年次大会が行われますが、これもまた開催不可能となり、代わりにインターアクト年次報告会をZOOMを使用し開催しました。

各クラブ様々な活動報告をされましたが、こういった状況だからこそ生まれる新しいアイデアを想像し、実行することにより地区内はもちろん地区外・海外にも視野を広げ、世界のインターアクターと交流したいとの意見もあり、今後はローターアクターや青少年交換学生とも交流しながら幅広い活動ができるよう支援していきたいと強く思うことができた年次報告会でした。

こういった状況の中でも、無理をせずどういったことを支援することがインターアクターが少しでも輝くことができるのか、今後も非常に関わりの深いスポンサークラブと連携しながら進んでいきたいです。



ローターアクト小委員会  
委員長 越智 茂昭

(鶴岡ロータリークラブ)

コロナに始まりコロナで終わった1年でした。

思い起こせば2019年12月第1回地区チーム研修セミナーではコロナの「コ」の字もない中、板垣沙織ローターアクト地区代表を齋藤ガバナーとともに国際協議会へ送り出す歓送会が行われ、当年度が順調にスタートしたかに見えました。ところが年が明けPESTの頃からコロナに翻弄されはじめ大変な一年となりました。

コロナ禍において一番の問題は発足まもない山形ローターアクトクラブ(RAC)が、どのように地区内RACと活動を共にできるかということでした。地区ローターアクトの活動は大きく制約されており山形RACとの交流もかなり厳しい状況でした。しかし山形南RCをはじめ提唱クラブのお骨折りで8月に「山形RAC結成認定伏達式」が対面形式で実施されたことにより、地区ローターアクトの意思疎通が格段に図られ、南陽東RAC淀野隆太会長が中心となり合同例会、地区行事の協同開催など活発な活動ができ、コロナ禍においても順調にスタートすることができました。

次に特記すべきことは、やはり板垣地区代表が国際協議会に参加したことです。これにより多くのクラブで板垣代表を卓話に呼んでいただけ、また第2グループにおいて5クラブが共同で鶴岡RACを提唱するなどローター

アクト活動に対する認知度が格段に向上することとなりました。

これらのことは、この一年でなしえたことではなく、多くの先輩方のローターアクトに対する並々ならぬ思いの蓄積の賜物であり、感謝するとともに今後もローターアクトを引き続きよろしく願いたします。



RYLA小委員会  
委員長 松岡 友路

(山形イブニングロータリークラブ)

齋藤ガバナーの方針に基づき、鈴木PGカウンセラー、遠藤青少年奉仕委員長、委員会の皆様の指導のもと2020-2021年の活動を行いました。地区RYLAについては、9月に寒河江市で開催予定でした。しかし、コロナ感染が収まらず、若者が集うRYLAで安全面やリスクを考慮し、残念ながら2年連続で開催中止が決定されました。

地区の重点目標4項目の1つとして、鈴木一作PGを実行委員長に全国RYLA研究会山形大会開催を掲げてありました。当初の3月開催予定を全国各地に緊急事態宣言が発令されたことで5月に延期となりました。そして、安心安全を優先とし、オンラインの全国大会として5月1日に開催となりました。当日は200名近い全国ロータリアンが参加。午前の部は、特別講演「RYLAセミナーとは」を三木明相談役より、基調講演「セミナーの理念と危機管理」を黒田建一RIJYE研修委員より頂戴しました。また、全国青少年奉仕委員長会議を安平和彦RID2680パストガバナーより進行いただきました。午後の部は、RYLAトーク「RYLAセミナーの現状と今後」として、第1部「RYLAセミナーの目的とロータリーの役割」をモデレーター鈴木一作実行委員長より、第2部は、「これからのRYLAセミナー」として安行英文RID2680国際奉仕副委員長をモデレーターにパネリスト6名でディスカッションを行いました。

コロナ禍の中での大会開催は、印象に残る大会になったかと思えます。今後、この大会の内容を参考に地区RYLAを企画し、RC会員と地域社会への周知と参加促進を目指します。



青少年交換・学友小委員会  
委員長 大滝 正博

(余目ロータリークラブ)

19-20年度の交換が全面的に中止され、4名の候補生のうち3名があと1年延びても交換可能ということで、オリエンテーションを開催して参りました。

また、派遣交換先もコロナの封じ込めに成功している台湾に限定し準備をして参りましたが、3月上旬に国際ロータリーより2022年6月まで短期・長期全ての交換を中止する

との裁定を受け、3月下旬に開催予定のスプリングキャンプを含む全てのオリエンテーションを中止し、昨年よりスライドして候補生になっていた3名にもその旨をお伝えしました。

派遣候補生のある生徒からは「行けなくなってすごく残念ですが、ロータリーの交換プログラムに応募してロータリアンの方々や先輩方のお話を聞け、改めて留学のすばらしさや世界に目を向けることの大切さを学びました。今まで私たちを派遣させるために色々頂き本当にありがとうございました。高校での留学はできませんでしたが、大学になってから留学できる様に今から勉強を頑張ります。」とのメールを頂きました。

委員会はもとよりスポンサークラブの皆様をはじめとする関わっていただいた多くの方々で落胆し悔しい思いをする中、一番残念に思っているはずの派遣候補生からこのようなメールを頂き、少し落ち着いた思いをしております。

本当に残念なことですが、無駄に思えた1年半に渡るオリエンテーションが無駄では無かったと思うと、改めて意義のあるプログラムだと感じました。

これらは世界的に起こった為、オーバーエイジ（高卒）でも派遣交換ができる様様しております。オーバーエイジでの交換は初めてではなく、過去には高校を卒業してから実現したかたもおります。3名にもお伝えしており考慮中になっておりますが、2022-23派遣に応募頂ければ、優先して派遣することも伝えております。

2年間派遣・受け入れなしにはなりましたが、期が明ければ派遣生の応募を開始する予定です。

今後共皆様方のご理解ご協力の程宜しくお願い致します。



社会奉仕委員会  
委員長 菅原 成規

(鶴岡ロータリークラブ)

齋藤ガバナー年度の一年、もっと早く終息すると思われた新型コロナもまだまだ感染拡大が続いています。

このような状況の中、地区各クラブの皆様方には地区補助金を活用した奉仕活動など、慎重に計画、実践していただいたことに感謝申し上げます。

私自身、上林年度で初めて社会奉仕委員長を拝命、そして齋藤年度、矢口年度と3年させていただいているところです。地区の社会奉仕委員会に関わらせていただき一番に感じたことは、社会奉仕活動とマスコミ等への周知は徹底するということです。

地区研修・協議会などでも繰り返しお話をさせていただいていますが、大久保年度、クラブ会長としてコロナ禍の中、例会も休会し何をすればいいか悶々としていた時、新聞報道でのマスクを贈ったり除菌水を贈った各クラブの今できる奉仕活動の記事を読んで、たいへん元気をいただき

ました。報道機関へ周知することは公共イメージを上げるだけではなく、自分たちのクラブ、地区内の各クラブを元気にすることだと強く思いました。

今ここで奉仕活動をもう一度見つめ直して、元気なクラブにしていくために社会奉仕活動を推進していただきたいと思えます。



国際奉仕委員会  
委員長 武山 茂

(天童東ロータリークラブ)

2020-21年度の国際ロータリー会長のテーマは『ロータリーは機会の扉を開く』でした。その中で奉仕関連で、「奉仕プロジェクトを通じて会員自身や受益者の人生をより豊にするための道を開くのがロータリーである」「奉仕の行いは、その大小にかかわらず、助けを必要とする人たちのために機会を生み出すものである」「奉仕のアイデアを実行に移すために世界を旅する機会、そして生涯続く友情の絆を築く機会、を与えてくれる」と述べておりました。

この三つのフレーズは地区国際奉仕委員会の課題「グローバル補助金」に大きな可能性と夢を与えてくれております。齋藤榮助ガバナーの「グローバル補助金を活用した活動の理解と推進」の提案を受け、委員会では6項目の年度目標を作りました。

コロナの感染拡大を防ぐために多くの会合、イベント、推進行事が中止となり、6項目の年度目標が頓挫してしまいました。国際奉仕委員会では「グローバル補助金」への思いを繋げるために、①地区国際奉仕委員の皆様へ“My Rotaryを使いこなして「グローバル補助金」を研究しよう」と“各RCでのロータリー財団の卓話「地区補助金」・「グローバル」補助金”のパワーポイント資料を提供しました。②2800地区内各クラブより「国際奉仕アンケート」調査を行ない、「グローバル補助金」への情報と可能性への共有を行ないました。結果は次年度の“国際奉仕委員会”へバトンを繋ぎたいと思えます。

齋藤榮助GE年度後半、「モンゴル国立第一総合病院」へ日本円で2500万円分の内視鏡、レーザー治療器、等の医療機器を支援する「グローバル補助金」が資金不足に陥っていました。故新関彌一郎PGへは“東京荒川RC”から、私の方にはモンゴルフリーRC・ジャンチ氏から「協力パートナー」支援要請が舞い込みました。2800地区・ガバナー、財団委員長、奉仕プロジェクト小委員長の承認のもと地区から\$35,000+WFの同額支援\$35,000が提供され、令和3年10月にこの「グローバル補助金」は完結しました。天童東RCがモンゴルの子供たちに小さな奉仕を続けてきた信頼の結果でした。



米山奨学・学友委員会  
委員長 田中 隆一

(米沢ロータリークラブ)

ロータリアンの皆様には、地区米山奨学・学友委員会の活動にご理解及びご参加いただき厚く御礼申し上げます。



2020年度の米山記念奨学生は、前年度からの継続生と併せ15名を迎える事が出来ました。これも偏に皆様のご寄付の賜物と感謝申し上げます。

さて地区米山奨学・学友委員会は5月9日の米山奨学生オリエンテーション・カウンセラー説明会を山形市と米沢市の2ブロックに分け実施致しました。それ以降、新型コロナの影響により11月28日の奨学生選考試験まで、全ての行事が中止になりました、その間、常に奨学生は不安を、カウンセラーはもどかしさを感じられたのではないのでしょうか？再開できたのは、2021年2月13日に山形グランドホテルで行った米山奨学生歓送会でした。奨学生の卒業式にあたる歓送会を開催出来た事は本当に良かったと思います。年度末には、5月22日に小野川温泉・河鹿荘で学友会総会・懇親会をコロナ対策に万全を期し開催致しました。

今年度は、コロナ禍により平時と比べロータリアンの皆様はもとより奨学生、学友会、委員会メンバーとも『会う機会』が格段に少なくなり、ロータリー活動ができない状況にありました。しかしながら学友会総会・懇親会では現場とリモート参加の方々をZOOMで繋げ、オンライン化し開催致しました。交流やミーティング・セミナー等を実施する方法は沢山あると思います。

ロータリー米山奨学事業の使命は将来日本と世界を結ぶ『懸け橋』となって国際社会で活躍し、ロータリー活動のよき理解者となる人材を育成することにあります。このような状況だからこそ、国際親善・平和に向けて様々なメッセージを発信していかなければならないと考えます。

どうぞ今後とも第2800地区米山奨学・学友委員会事業にご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、一刻も早い新型コロナの終息を願ってやみません。

最後に、全ての関係者の皆様に感謝を申し上げ、一年間の活動の御礼と致します。ご協力誠に有難う御座いました。



ロータリー財団  
委員長 長谷川憲治

(山形ロータリークラブ)

昨年度は方針として、ロータリー財団への理解の促進と寄付の推進(150ドル/人達成を目指す)、地区補助金・グローバル補助金を適切に運用し各クラブの有意義な奉仕活動のお手伝いをする事をメインとし、それを可能にする為に各クラブ例会への出前講師の派遣等を掲げスタートしました。

ロータリー財団への理解の促進に関しては、PETS、地区補助金管理セミナー、地区研修・協議会での説明に加え、昨年度も合計9クラブの例会への出前講師派遣(前々年度からの累計は22クラブ)等できかなりご理解が進んだの

ではないかと思っております。

150ドル/人の寄付目標への達成状況は、残念ながら114.50ドル/人の実績に終わり目標達成は出来ませんでした。それでも昨年度実績の113.90ドル、一昨年実績の104.83ドルより増やす事が出来ました。但し、内容を分析しますと、地区内49クラブ中目標達成クラブが12クラブであったのに対し、自動徴収の50ドルに殆んど上乗せの無い60ドル/人未満のクラブが16クラブもあり、両極端な現象がみられました。60ドル未満のクラブへの働き掛けが今後の課題と思っております。

地区補助金も39件6,144,906円が承認され各クラブの有意義な奉仕活動に貢献出来ましたし、グローバル補助金も3件60,000ドルが承認・活用されました。更に、DDF寄贈として、ポリオプラス基金へ20,000ドル、ロータリー平和センター基金と日本ロータリー平和センター基金へ其々10,000ドルを実施しました。

次年度も意義ある活動を展開していきたいと考えておりますので、ご理解とご支援を宜しくお願い申し上げます。



補助金・奉仕プロジェクト小委員会  
委員長 和田 寛

(米沢ロータリークラブ)

齋藤年度の地区補助金は、総計40案件に対し総額57,570ドル(6.2百万円、配分当時のレート)を配分させて頂きました。

コロナ禍でもあり案件によっては実施が困難になったり、一部内容を変更せざるを得なくなったり等色々問題もありましたが、概ね滞りなく実施完了しました。各クラブのご尽力に敬意を表します。

地区補助金の予算は3年前の地区全体の寄付額の1/4です。

地区目標の150ドル/人が達成出来れば、地区寄付額は約24万ドルとなり地区補助金予算は6万ドルとなるのですが、遺憾ながら過去の実績は17万ドル~20万ドルです。従い例年の補助金予算は4~5万ドルと言うのが実情です。

一方各クラブからの申請額は年々増加傾向で7~9百万円もの高額となり、(Rレートにも拠りますが)申請額に対し7割程度の配分しか出来ない状況が続いて居ます。

地区目標150ドル/人の達成の為各位のご協力をお願いする次第です。



資金推進・管理小委員会(平和フェロー・ポリオプラス)  
委員長 池田 徳博

(鶴岡西ロータリークラブ)

コロナ禍の中での全体としての活動は困難でしたが、

#### 1. 資金推進としては

- ①年次基金寄付 175,303.10\$ (一人当たり 114.50\$)
- ②恒久基金寄付 10,150.00\$

- ③その他基金（ポリオプラス含む） 8,513.89\$
- ③メジャードナー 1名
- ④マルチプル・ポール・ハリス・フェロー 73名
- ⑤ポール・ハリス・フェロー 22名

目標としては下回りましたが、十分ご協力いただいたと思っております。

### 2. 平和フォローへの寄付については

DDFからロータリー平和センター基金と、日本ロータリー平和センター基金へ、それぞれ10,000\$の寄贈でした。

### 3. ポリオプラスへの寄付について

各クラブからの寄付の他、DDFから20,000\$の寄贈でした。

以上のとおりですが、コロナ禍の厳しい状況の中での力強いご協力、ご支援を心から感謝申し上げます。なお、2021-2022年度に於いても、引続きのご支援をお願い申し上げます。



ロータリー財団・学友小委員会

委員長 **今間 勝見**

(鶴岡西ロータリークラブ)

当委員会は新型コロナ禍にあって活動が殆ど出来ないまま年度を終える事になりました。

米山奨学生や青少年交換のROTEX等の名簿管理という役割と聞いておりましたが、改めて名簿を作る必要があるのかという疑問が残りました。各年度でこれらの名簿を作成してあれば済む事では無いかという疑問が残ったままでした。

近年、米山奨学生が帰国してしまうと連絡が取りづらいという事を耳にします。とても残念な事です。米山奨学生に限らず、青少年交換学生やロータリー財団学友も含め、帰国後も連絡が取れる様になる事を願っています。

## 米 山 寄 付 表 彰

- 【米山功労クラブ】 第10回 米山功労クラブ 南陽東ロータリークラブ
- 第 6 回 米山功労クラブ 米沢上杉ロータリークラブ

### 【米山功労者】



第27回 米山功労者メジャードナー  
和田 廣  
南陽東RC



第12回 米山功労者メジャードナー  
矢吹 海慶  
天童RC



第3回 米山功労者マルチプル  
大泉 富博  
寒河江さくらぼRC



第2回 米山功労者マルチプル  
斎藤 勝  
寒河江さくらぼRC



第2回 米山功労者マルチプル  
西川富美子  
鶴岡RC



第1回 米山功労者  
木村 圭一  
大江RC

## ロ タ リ ー 財 団 寄 付 表 彰

### 【マルチプル・ポール・ハリス・フェロー】



PHF+4  
江口 俊雄  
白鷹RC



PHF+1  
名和 邦二  
天童RC

PHF+1  
武田 啓之  
鶴岡RC



# 第13回 全国RYLA研究会 (山形大会) 報告

全国RYLA研究会 大会委員長・元R I 理事 石黒 慶一  
大会ホスト地区ガバナー 齋藤 榮助  
大会実行委員長・パストガバナー 鈴木 一作

第13回 全国RYLA研究会は、令和3年5月1日（土）、寒河江市で無事に開催することができました。当初は3月27日（土）、28日（日）両日の開催予定で、会場参加者250名を見込んで計画を進めてまいりましたが、新型コロナ禍のために延期せざるを得なくなりました。延期決定後は、会場参加型、オンライン型、それらの併用型、さらに1泊2日、1日のみの開催など、コロナ禍の状況次第で臨機応変の対応ができるように幾通りものプログラムを、会場責任者、撮影責任者とも綿密に相談しながら準備してきました。結局、オンライン型（Zoom+You Tube 同時配信）で1日のみの開催となりましたが、それまでのスタッフ及び関係者の苦労は並々ならぬものがあったと思います。恐らく、通常の地区大会準備に匹敵するくらいの苦労だったことでしょう。心より感謝申し上げます。

当日は全国からオンライン参加者150余名、地区内参加者60余名（会場参加30余名を含む）でしたが、本来より内容も縮小せざるを得なかっただけに、講演者、パネラー及び関係スタッフの入念な準備と熱の入れようには頭が下がる思いでした。

午前の部は、R I 理事の辰野克彦氏からご挨拶をいただき、引き続き前R I 理事の三木明氏による特別講演、そしてRIJYEM法務・RYLA担当の黒田建一氏による基調講演がありました。辰野氏はRYLA学友への熱い期待、三木氏はRYLAの歴史と意義、黒田氏は青少年奉仕事業における危機管理について、お話しをされました。

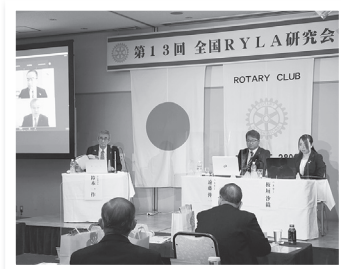
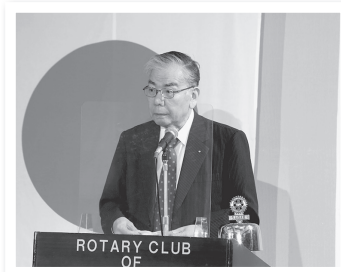
午後の部は、2550地区（栃木）、2680地区（兵庫）、2800地区のRYLA担当者とRYLA学友、そして2580地区（東京）のガバナーノミニ（次期ガバナー会議長）によるパネルディスカッションが行われました。ディスカッションの内容は、第1部が1泊2日、2泊3日、3泊4日それぞれに関するRYLAセミナーの特徴（テーマ、プログラムの組み方、成果、課題など）について、また第2部は今後のRYLAの在り方、そしてRYLA学友会のビジョンと課題についてです。全国有数のRYLA大好き人間ばかりが集まっただけあって、熱のこもった細部に亘る意見交換が行われ、オンライン参加者からも称賛の声をいただきました。

なお、当日は昼休みの時間に全国青少年奉仕委員長・RYLA委員長会議も開かれ、次回の本研究会が2690地区（鳥取・岡山・島根）をホストとして開催されることが決まりました。

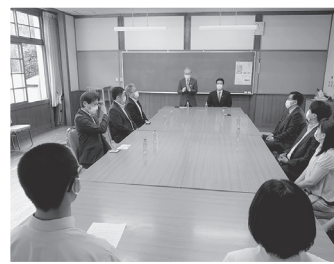
2800地区としてロータリーの全国規模の大会を開くのは今回が初めてのことであり、オンライン主体の会合となったことは心残りでしたが、中味の濃い充実した研究会だったと思います。その具体的な内容

は「第13回 全国RYLA研究会」報告集として地区内全クラブ及び参加登録者に送付いたしますので、ご高覧いただければと存じます。

（文責 鈴木一作）



## 九里学園高等学校インターアクトクラブガバナー表敬訪問



インターアクト小委員会

委員長 和田 義弘

(河北ロータリークラブ)

6月24日に九里学園高等学校インターアクトクラブへ齋藤榮助ガバナーが表敬訪問されました。同行者はスポンサークラブである米沢RCと米沢上杉RCから会長・幹事と青少年奉仕委員長の6名が同行されました。九里学園からは井澤治副校長と石山和美顧問、インターアクター3名の参加となりました。

初めに齋藤ガバナーより、今年度はコロナ禍の中の制限された中での活動でしたが、出来る事出来ない事を模索し知恵を出し合い、一生懸命活動されたと労いの言葉を伝えられました。続いてスポンサークラブの米沢RC・米沢上杉RCの皆様から次年度も引き続き接に関わり一緒に活動していきたいと激励されました。



井澤治副校長より、当校インターアクトクラブは歴史が長く、学校の教育方針とインターアクトの思想が同じような考え方ということで40年前から全校生徒がインターアクトクラブに所属している、校内活動はもちろん、地元に着した校外活動、さらには県外や台湾の高校とも交流も持ち、視野の広い活動をインターアクターが経験できるよう実践していると述べられました。

インターアクターの3名から、昨年度は様々な活動が中止となり、出来る範囲での活動しかできなかったが、コロナ禍が落ち着いたらこれまでできなかったことにチャレンジしたい、中止になり行くことが出来なかった台湾に行って地元の学生との交流を持ち、自分たちと海外の同年代の友人がどのような考え方をしているのか自分達との違いを見てみたい、さらに世界の様々な国の人々との交流を持ち、もっと視野を広げ私たちの生き方に役立てたいと気持ちのこもった発言をされました。

印象深く感じたのは、学校とインターアクトクラブは地元米沢、そしてロータリークラブと密接に関わっており、これからも地域に密着しながら世界に通じる活動ができるインターアクターに育っていけるということでした。

## 2020-2021年度 地区大会報告書

本年度のRI第2800地区の齋藤榮助ガバナー年度地区大会は米沢にて執り行いました。本来であれば2020年10月に開催の予定でしたが、昨年の年初めからの新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け10月開催を断念して、本年6月5日を開催日として準備を進めて来ました。大会は通常通りの二日間として、RI会長代理の晩餐会及び次の日の本会議と大懇親会を行う予定で準備を進めて参りましたが、地区大会が近づくにつれコロナの感染状況は見通しが不透明になり、最終的には感染リスクを考慮して、参加者を限定してリモートでの開催として実行しました。この間、地区大会関係者及び地区事務局の方々には大変ご迷惑をおかけしました。地区大会の開催をリモートで行うこと自体初めてでしたので、伝国の杜のスタッフや製作会社の方々には万全の準備をして頂きました。

当日は、菅原裕典RI会長代理から、オンライン参加のハイブリット形式での大会にも関わらず、心温まるお言葉やロータリーの信条を丁寧にお話頂き、短い時間ではありましたが、大変内容のある地区大会だったと思っております。また、これからの新しい時代の地区大会の在り方として一つのケースになったのではないかと考えております。終わりに各ロータリークラブの皆様にご感謝を申し上げ、報告と致します。



地区大会実行委員長

宮嶋 敏郎

(米沢中央ロータリークラブ)



# インターアクト年次報告会



2800地区ローターアクトの活動



青少年交換ROTEX



インターアクト小委員会

委員長 和田 義弘

(河北ロータリークラブ)

6月4日(金) インターアクトクラブ年次報告会が行われました。毎年同月に、代表のホスト校のインターアクター主導で開催される

“インターアクト年次大会”が本年度中止になり、1年間の活動を報告する“インターアクト年次報告会”に変更し、感染対策を取りZOOMによるリモート形式の開催となりました。会場は地区事務所となり、大久保章宏パストガバナーと遠藤伸一青少年奉仕委員長が参加されました。各インターアクトクラブとスポンサークラブの皆様はリモートで参加しました。

モンゴルインターアクトの活動

第1部は各インターアクトクラブから年次報告が行われ、8クラブの主に会長より1年間の活動状況を発表されました。コロナ禍で非常に制限された中での活動でしたが、アクター達は皆、知恵を出し合い、出来ること・出来ないことを考えた様々な活動報告をされました。制限された中での活動をどうするか考えることは、新しい発想・アイデアが生まれたようです。

第2部では、～今、インターアクターに伝えたい～との題材で、3名の方がスピーチされました。ROTEXの酒井隆二さんは台湾からリモートで参加していただき、青少年交換留学の経験から現在の台湾での活動やアフリカでのボランティア活動などグローバルな内容のお話でした。

山形ローターアクトクラブ幹事のトゥムルーノムリンさんは自国モンゴルでインターアクターとして活躍された経験をスピーチされ、触れることがあまりない海外のインターアクト活動をアクター達は見聞きすることができました。

米沢ローターアクトクラブ会長の喜連剛さんは、自身のローターアクトの活動をスピーチされ、ローターアクト活動の楽しさや視野の広い考え方をインターアクターに伝え、インターアクトからローターアクトへの架け橋になる内容のお話でした。

3名の貴重なスピーチの後質疑応答の時間が設けられ、インターアクターはたくさんの質問をして、モニター越しではありましたがとても目を輝かせているように感じました。

年次大会からやむなく年次報告会へ変更になり初めての試みでありましたが、非常に中身の濃い意義のある報告会となり、インターアクターにとって今後の活動につながる内容になりました。皆様のご協力、誠にありがとうございました。



九里学園高校 | IAC



山本学園高校 | IAC



新庄東高校 | IAC



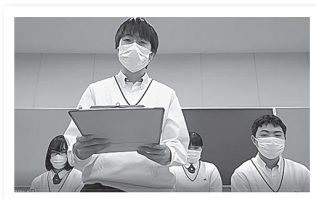
羽黒高校 | IAC



創学館高校 | IAC



鶴岡中央高校 | IAC



鶴岡東高校 | IAC



南陽高校 | IAC

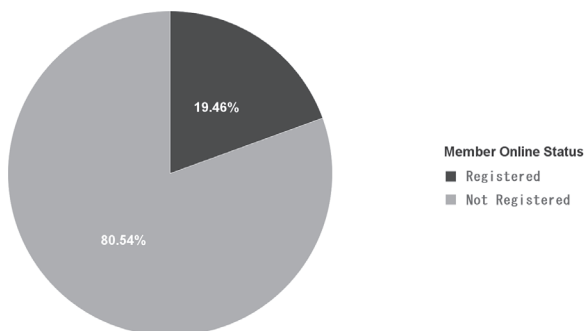
## 2020-2021年度 クラブ会員数／出席率一覽

グループ名	No.	クラブ名	2020.7.1		2021.5.31			2021.6.30			年初からの増減数				累計出席率
			会員数 (女性会員数)	( )	会員数 (女性会員数)	( )	出席率	会員数 (女性会員数)	( )	出席率	増 (女性会員数)	( )	減 (女性会員数)	( )	
第1グループ	1	酒田	20	(3)	20	(3)	66.67	19	(2)	86.25	2	(0)	3	(1)	75.52
	2	酒田東	32	(5)	32	(5)	66.79	31	(5)	91.41	1	(0)	2	(0)	75.58
	3	酒田中央	41	(0)	41	(0)	0.00	38	(0)	72.72	0	(0)	3	(0)	79.38
	4	酒田スワン	16	(6)	15	(5)	95.24	15	(5)	98.21	0	(0)	1	(1)	92.48
	5	酒田湊	14	(3)	14	(3)	0.00	14	(3)	98.21	0	(0)	0	(0)	96.37
第2グループ	6	鶴岡	25	(5)	26	(5)	70.67	26	(5)	87.38	2	(0)	1	(0)	84.74
	7	鶴岡西	29	(3)	29	(4)	75.31	28	(4)	81.58	1	(1)	2	(0)	79.83
	8	余目	34	(1)	34	(1)	94.79	34	(1)	85.00	3	(0)	3	(0)	85.58
	9	鶴岡東	26	(2)	26	(2)	81.82	26	(2)	86.73	0	(0)	0	(0)	79.79
	10	鶴岡南	21	(3)	25	(4)	76.39	25	(4)	88.00	5	(1)	1	(0)	79.31
第3グループ	11	天童	44	(4)	46	(4)	0.00	43	(4)	94.13	3	(0)	4	(0)	95.08
	12	東根	38	(1)	39	(1)	73.50	39	(1)	80.13	3	(0)	2	(0)	84.50
	13	天童東	52	(0)	51	(0)	82.17	51	(0)	88.37	1	(0)	2	(0)	86.96
	14	天童西	14	(3)	14	(3)	95.24	14	(3)	78.57	0	(0)	0	(0)	90.83
	15	東根中央	46	(3)	48	(4)	0.00	48	(4)	91.67	2	(1)	0	(0)	73.72
	16	村山	9	(0)	9	(0)	100.00	9	(0)	100.00	0	(0)	0	(0)	100.00
	17	新庄	15	(2)	14	(1)	75.00	13	(0)	87.50	2	(0)	4	(2)	84.95
	18	尾花沢	16	(0)	17	(0)	68.63	16	(0)	76.47	2	(0)	2	(0)	77.05
	19	最上	21	(2)	21	(2)	54.76	21	(2)	61.90	2	(0)	2	(0)	54.71
	20	尾花沢中央	14	(1)	14	(1)	78.57	14	(1)	71.42	0	(0)	0	(0)	77.07
	21	村山ローズ	17	(5)	17	(5)	76.47	15	(4)	84.31	0	(0)	2	(1)	81.31
	22	新庄あじさい	16	(0)	19	(0)	79.00	17	(0)	76.45	3	(0)	2	(0)	76.37
第4グループ	23	寒河江	38	(2)	42	(2)	86.45	40	(2)	91.55	5	(0)	3	(0)	81.91
	24	大江	15	(1)	15	(1)	100.00	15	(1)	98.21	0	(0)	0	(0)	94.35
	25	河北	28	(0)	26	(0)	86.50	26	(0)	100.00	1	(0)	3	(0)	83.85
	26	寒河江さくらんぼ	39	(3)	39	(3)	63.86	39	(3)	78.09	1	(0)	1	(0)	83.48
	27	西川月山	13	(0)	15	(0)	0.00	15	(0)	100.00	2	(0)	0	(0)	80.61
第5グループ	28	山形	85	(1)	89	(0)	98.58	86	(0)	98.90	10	(0)	9	(1)	98.71
	29	山形北	66	(3)	71	(3)	90.67	70	(3)	91.35	7	(0)	3	(0)	92.45
	30	山辺	28	(1)	28	(1)	89.29	26	(1)	100.00	1	(0)	3	(0)	82.85
	31	山形南	52	(2)	55	(2)	83.07	53	(1)	82.56	3	(0)	2	(1)	85.06
	32	中山	11	(0)	10	(0)	90.00	10	(0)	76.67	0	(0)	1	(0)	82.67
	33	山形西	93	(0)	101	(0)	94.66	98	(0)	93.63	10	(0)	5	(0)	95.35
	34	上山	17	(3)	16	(3)	100.00	17	(3)	96.88	1	(0)	1	(0)	83.68
	35	山形東	31	(3)	29	(2)	100.00	29	(2)	100.00	0	(0)	2	(1)	99.84
	36	山形中央	38	(4)	38	(4)	93.55	37	(4)	95.96	1	(0)	2	(0)	94.74
	37	山形イブニング	23	(0)	22	(0)	66.67	22	(0)	72.71	0	(0)	1	(0)	69.47
第6グループ	38	米沢	51	(6)	52	(5)	86.54	50	(5)	77.56	3	(0)	4	(1)	85.43
	39	米沢上杉	73	(3)	69	(3)	98.07	67	(3)	97.83	0	(0)	6	(0)	98.51
	40	高畠	44	(3)	43	(3)	44.77	42	(3)	66.28	0	(0)	2	(0)	64.87
	41	米沢中央	41	(7)	43	(7)	100.00	41	(7)	100.00	2	(0)	2	(0)	100.00
	42	米沢おしょうしな	31	(5)	31	(5)	81.72	31	(5)	83.87	0	(0)	0	(0)	81.86
	43	長井	25	(0)	26	(0)	77.59	26	(0)	82.42	2	(0)	1	(0)	78.17
	44	南陽	10	(0)	9	(0)	94.44	9	(0)	66.66	0	(0)	1	(0)	83.64
	45	白鷹	18	(0)	20	(1)	96.05	19	(1)	100.00	2	(1)	1	(0)	90.39
	46	小国	16	(0)	13	(0)	72.11	13	(0)	78.15	0	(0)	3	(0)	77.51
	47	南陽東	31	(2)	30	(2)	92.23	27	(2)	0.00	0	(0)	4	(0)	84.05
	48	長井中央	19	(1)	22	(1)	77.27	22	(1)	82.95	3	(0)	0	(0)	77.20
	49	南陽臨雲	31	(3)	30	(3)	80.00	28	(3)	61.70	0	(0)	3	(0)	70.23
合計			1527	(105)	1555	(104)	74.59	1514	(100)	84.50	86	(4)	99	(9)	83.92



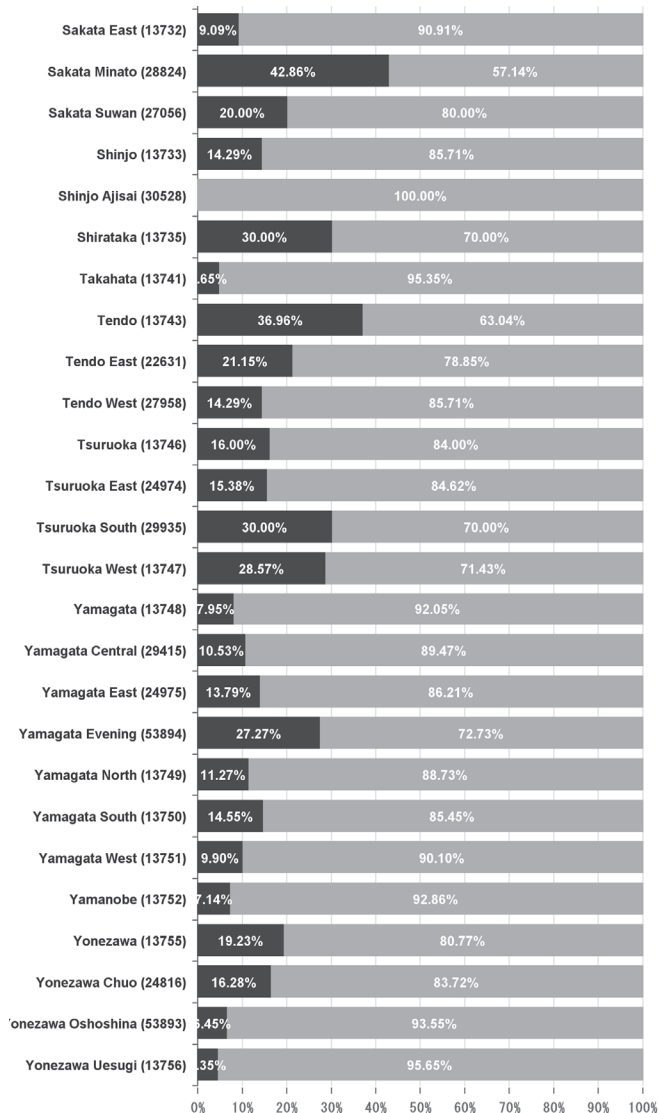
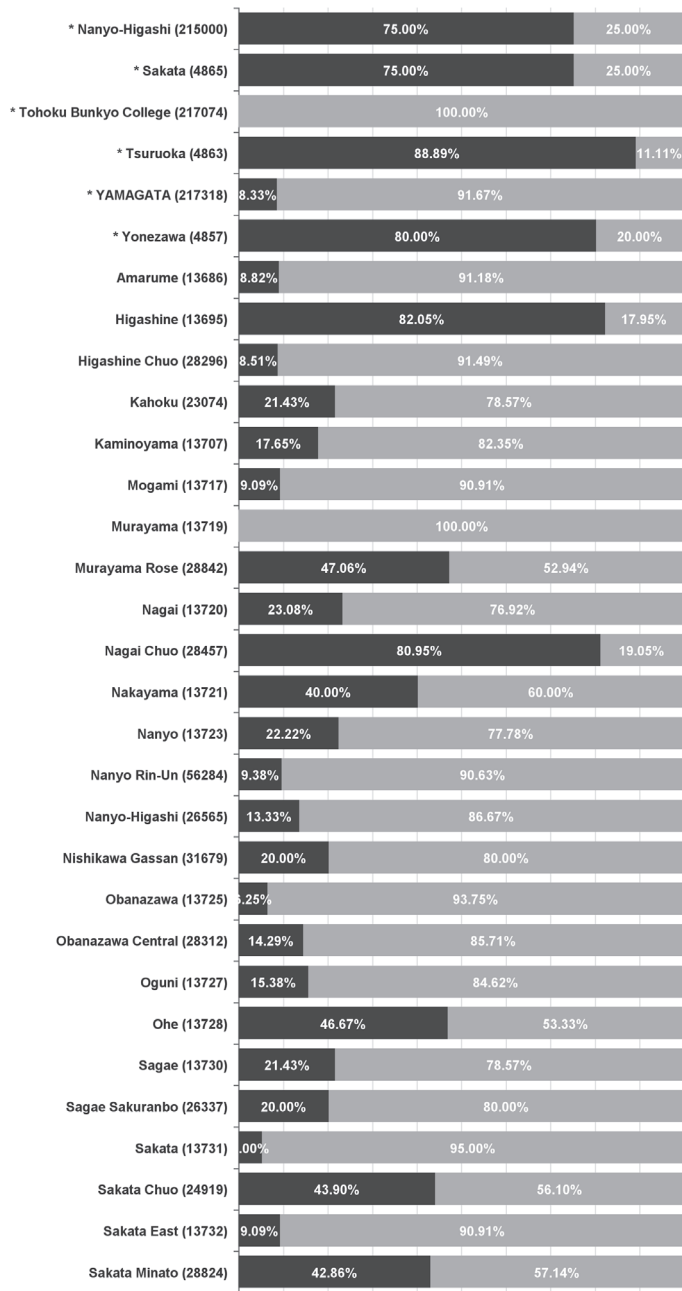
# My Rotary アカウント登録状況

District 2800  
Total Members: 1,588



District 2800

(2021年5月27日現在)



Member Online Status  
 ■ Registered  
 ■ Not Registered

## 2020-2021年度 ローターリー財団寄付実績

(2021年6月30日現在)

No.	クラブ名	会員数	年次基金 目標額	目標達成度 (%)	年次基金 (一人当た り)	年次基金		-- その他 --		-- 恒久基金 --		-- 合計 --
						累計額	累計額	累計額	累計額			
1	酒田	20	\$0.00	0%	\$50.00	\$1,000.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$1,000.00	
2	酒田東	32	\$0.00	0%	\$160.41	\$5,133.22	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$5,133.22	
3	酒田中央	41	\$4,100.00	73%	\$73.17	\$3,000.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$3,000.00	
4	酒田スワン	16	\$0.00	0%	\$190.63	\$3,050.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$3,050.00	
5	酒田湊	14	\$0.00	0%	\$50.00	\$700.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$700.00	
6	鶴岡	25	\$3,000.00	149%	\$179.27	\$4,481.65	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$4,481.65	
7	鶴岡西	29	\$0.00	0%	\$150.00	\$4,350.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$4,350.00	
8	余目	34	\$0.00	0%	\$53.29	\$1,812.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$1,812.00	
9	鶴岡東	25	\$0.00	0%	\$82.00	\$2,050.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$2,050.00	
10	鶴岡南	21	\$0.00	0%	\$100.00	\$2,100.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$2,100.00	
11	天童	44	\$0.00	0%	\$167.95	\$7,389.65	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$7,389.65	
12	東根	37	\$0.00	0%	\$313.52	\$11,600.40	\$90.91	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$11,691.31	
13	天童東	52	\$0.00	0%	\$98.08	\$5,100.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$5,100.00	
14	天童西	14	\$0.00	0%	\$50.00	\$700.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$700.00	
15	東根中央	46	\$0.00	0%	\$113.48	\$5,220.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$5,220.00	
16	村山	10	\$0.00	0%	\$173.90	\$1,739.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$1,739.00	
17	新庄	15	\$0.00	0%	\$143.33	\$2,150.00	\$140.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$2,290.00	
18	尾花沢	18	\$0.00	0%	\$101.28	\$1,823.08	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$1,823.08	
19	最上	21	\$0.00	0%	\$50.95	\$1,070.00	\$211.54	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$1,281.54	
20	尾花沢中央	14	\$0.00	0%	\$50.00	\$700.00	\$140.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$840.00	
21	村山ローズ	17	\$850.00	100%	\$50.00	\$850.00	\$3,000.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$3,850.00	
22	新庄あじさい	16	\$0.00	0%	\$50.00	\$800.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$800.00	
23	寒河江	38	\$0.00	0%	\$158.23	\$6,012.86	\$0.00	\$10,000.00	\$0.00	\$0.00	\$16,012.86	
24	大江	15	\$0.00	0%	\$102.20	\$1,533.06	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$1,533.06	
25	河北	29	\$0.00	0%	\$48.28	\$1,400.00	\$1,311.89	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$2,711.89	
26	寒河江さくらんぼ	39	\$0.00	0%	\$132.05	\$5,150.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$5,150.00	
27	西川月山	13	\$0.00	0%	\$54.62	\$710.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$710.00	
28	山形	85	\$0.00	0%	\$106.94	\$9,089.87	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$9,089.87	
29	山形北	66	\$0.00	0%	\$174.10	\$11,490.34	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$11,490.34	
30	山辺	28	\$0.00	0%	\$56.87	\$1,592.30	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$1,592.30	
31	山形南	52	\$0.00	0%	\$127.24	\$6,616.46	\$1,000.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$7,616.46	
32	中山	11	\$0.00	0%	\$50.00	\$550.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$550.00	
33	山形西	93	\$0.00	0%	\$123.24	\$11,461.13	\$1,000.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$12,461.13	
34	上山	17	\$850.00	134%	\$67.16	\$1,141.74	\$311.93	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$1,453.67	
35	山形東	31	\$0.00	0%	\$137.25	\$4,254.70	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$4,254.70	
36	山形中央	38	\$6,000.00	89%	\$140.97	\$5,356.96	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$5,356.96	
37	山形イブニング	23	\$0.00	0%	\$50.00	\$1,150.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$1,150.00	
38	米沢	51	\$0.00	0%	\$81.37	\$4,150.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$4,150.00	
39	米沢上杉	73	\$0.00	0%	\$70.21	\$5,125.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$5,125.00	
40	高島	44	\$50.00	8,400%	\$95.45	\$4,200.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$4,200.00	
41	米沢中央	41	\$0.00	0%	\$156.10	\$6,400.00	\$1,000.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$7,400.00	
42	米沢おしょうしな	31	\$0.00	0%	\$50.00	\$1,550.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$1,550.00	
43	長井	25	\$3,900.00	98%	\$153.16	\$3,828.99	\$260.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$4,088.99	
44	南陽	10	\$0.00	0%	\$50.00	\$500.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$500.00	
45	白鷹	18	\$0.00	0%	\$51.58	\$928.46	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$928.46	
46	小国	15	\$0.00	0%	\$130.00	\$1,950.00	\$0.00	\$150.00	\$0.00	\$0.00	\$2,100.00	
47	南陽東	31	\$0.00	0%	\$224.79	\$6,968.53	\$47.62	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$7,016.15	
48	長井中央	20	\$0.00	0%	\$124.06	\$2,481.22	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$2,481.22	
49	南陽臨雲	33	\$0.00	0%	\$87.65	\$2,892.48	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$0.00	\$2,892.48	
<b>合計 2800</b>		<b>1,531</b>	<b>\$18,750.00</b>	<b>934.95%</b>	<b>\$114.50</b>	<b>\$175,303.10</b>	<b>\$8,513.89</b>	<b>\$10,150.00</b>			<b>\$193,966.99</b>	

### 地区の概要

一人100ドルを寄付した場合の地区目標（会員数 1,531 人）：\$153,100.00  
 地区の年次基金目標（全クラブの目標額合計）：\$18,750.00  
 年次基金寄付の合計：\$175,303.10  
 年次基金目標を設定したクラブ数：7 / 49 (14.29%)  
 年次基金に寄付したクラブ数：49 / 49 (100%が寄付)



# 2020-2021年度 地区補助金監査報告

2020-21地区補助金使用可能額 (DDF) \$57,570 (6,159,990円)

2020-21地区補助金承認額 (DDF) \$57,429 (6,144,906円)

2020年7月コタリーレート 1\$ = 107 円

(※補助金額：預金利息5円含む)

No.	クラブ名	実施日	活動の種類	内容	実施場所・対象	承認額 (\$)	補助金額 (円)
2021001	東根RC	2021/3/31 までに実施 ※実施日変更	教育 (一般)	米国教育団体「ヤングアメリカンズ」のメンバーと東根学館の生徒が歌・ダンス・パフォーマンスのワークショップを行い創り上げるショーの舞台照明や音響設備のレンタル費用	東根学館 (中学3年100名・高校1年200名) (新型コロナウイルスの影響によりプロジェクト中止)	0	0
2021044		2021/1/10~ 2021/1/31	保険 (Covid-19)	リモートなどの対策がとりづらい小中学校へ、新型コロナウイルス感染防止対策の一助にさせていただく足踏式の消毒液ポンプを寄贈。足踏式の消毒液ポンプ購入費用。	東根市内の小学校9校と中学校5校 (No.2021001の代替プロジェクト)	2,223	237,861
2021002	天童西RC	2020/9/7~ 2020/9/28	地域社会の発展 (一般)	天童成生児童クラブへ一輪車、ヘルメット、収納スタンドを寄贈。学童保育と児童館を利用しなければならない子供や家庭への地域の理解を周知。一輪車、ヘルメット、収納スタンドの購入費用	天童成生児童クラブ	741	79,287
2021003	尾花沢中央RC	2020/9/26~ 2020/10/24	教育 (一般)	尾花沢中央RC杯少年野球大会を開催し、優勝チームにプロ野球の試合を観戦させた。野球大会開催費用及び観戦チケット代、交通費など	少年野球大会	2,223	237,861
2021004	天童RC	2020/12/19	地域社会の発展 (ボランティア奉仕)	廃ろうそくを手作りでもう一度ろうそくに生まれ変わらせるための「キャンドルナイトinてんどう」で使用する設備や什器・備品類が老朽化しているため新しいものにし安全な作業環境を整えた。設備や什器・備品類の購入費用	キャンドルナイトinてんどう	834	89,238
2021005	天童RC	2020/9/18	地域社会の発展 (ボランティア奉仕)	将棋の普及と青少年の育成事業。日本将棋連盟天童支部が管理するプリンターを複合的な通信機器に切り替え青少年を対象とした将棋教室や各種大会の運営ならびに事務処理の効率化を図る。印刷と通信を兼ね備えた複合機の購入費用	日本将棋連盟天童支部	463	49,541
2021006	山形イブニングRC	2020/9/28~ 2020/10/16	地域社会の発展 (ボランティア奉仕)	山形市南部、南山形地区内谷柏において古来より継承されてきた地域芸能である、谷柏田植踊りの保存会支援活動。ガバナー公式訪問の日程に合わせ踊り子である早乙女の新しい衣装を作成しお披露目を行った。山形県社会教育研究大会、地域文化活動発表出演時に、衣装・太鼓・のぼり他道具の運搬及び搬出搬入を補助。衣装の作成費用。	谷柏田植踊り保存会	2,223	237,861
2021007	大江RC	2020/9/19	教育 (識字率の向上)	大江町中央公民館にDVD付英語の絵本、モニターとDVDプレイヤー一体型のTV、CDラジカセを寄贈。DVD付英語の絵本、モニターとDVDプレイヤー一体型のTV、CDラジカセの購入費用	大江町中央公民館	1,112	118,984
2021008	酒田東RC	2021/6/10	地域社会の発展 (ボランティア奉仕)	飯森山公園「アジサイ園」に、酒田市整備課公園緑地係と共にアジサイの苗木を植樹。アジサイ苗木の購入費用	飯森山公園アジサイ園	926	99,082
2021009	酒田RC	2020/7/4~ 2021/6/12	地域社会の発展 (ボランティア奉仕)	庄内海岸林保全プロジェクト。クロマツ林の枝打ち下刈作業、クロマツシンポジウムの開催、クロマツとカシワの植樹作業を実施。枝打ち、下刈で出た残材をチップにする処理代金、シンポジウムの会場費、看板、資料代、植樹する苗木、養生する肥料代他事務費など。	庄内海岸林	1,297	138,779
2021010	寒河江さくらんぼRC	2020/9/15~ 2020/9/28	教育 (一般)	寒河江市内の放課後児童クラブ (15ヶ所) ヘレゴブロックを寄贈。2017年に一度寄贈したが、児童クラブの数も増え児童の数も増え続けている現状から追加の要請があった。レゴブロック購入費用	寒河江市内の放課後児童クラブ	1,297	138,779
2021011	寒河江RC	2020/10/8~ 2021/6/30	地域社会の発展 (ボランティア奉仕)	地域の高齢者支援・地域防災の啓発活動。ひとり暮らしの老人を対象に、それぞれの自治体で実施している防災訓練へ参加していただいたり、防災意識を高めていただけるよう、そば打ちという楽しみも入れながら、ロータリアンとの交流を通じて意見交換し、防災を常日頃より意識してもらうための啓発活動を行う予定だったが、コロナ禍のため大規模な集まりはできず地域ごとに防災グッズを寄贈した。防災グッズの購入費用。	ひとり暮らしをしている老人	2,223	237,861

No.	クラブ名	実施日	活動の種類	内 容	実施場所・対象	承認額 (\$)	補助金額 (円)
2021012	東根中央RC	2020/11/23	地域社会の発展 (ボランティア奉仕)	東日本大震災被災地(東松島市)の海岸に、東根市内と東松島市内の小学生で、昨年までに植樹した松苗の捕食と桜の木の植替えを行なう予定だったが、コロナ禍のため両市内の小学生の参加が実現できず、クラブ独自で防潮林整備のための雑草除去及び移植作業を行った。松苗の購入費、桜植替え工事費用、目的地までのバス代他	東日本大震災被災地(東松島市)の海岸	1,112	118,984
2021013	河北RC	2020/10/26	教育(一般)	谷地高校弓道部の活動支援。不足している自己身体フォーム確認・調整及び理想的フォームの習熟のために使用する体育館用安全ミラー(姿見)を組立て弓道場へ寄贈。体育館用安全ミラーの購入費用。	谷地高校弓道場	741	79,287
2021014	余目RC	2021/1/5~ 2021/2/6	地域社会の発展 (災害復興)	災害が起きた場合の避難所にもなっている障害福祉施設へ、災害時に使用する持ち運び容易で簡単に操作可能な発電機を寄贈。発電機の購入費用	災害時の避難所 (障害者福祉施設)	463	49,541
2021015	南陽東RC	2021/5/17	地域社会の発展 (ボランティア奉仕)	障害を持つ方でも自由に空を飛べるよう、車いすパラグライダーができる南陽スカイパークに、健康者でも障害がある方でも使用できるテーブルベンチと、強い日差しから利用者を守るテント一式を寄贈。テーブルベンチ、テント一式の購入費用	南陽スカイパーク	2,130	227,910
2021016	新庄RC	2020/10/18	地域社会の発展 (一般)	新庄市エコロジーガーデン内で実施しているkito kito マルシェ事業(地域の人々を対象に、カフェ、木工教室、学び場など、お金だけではない豊かさを考えるきっかけを作りたいとの趣旨で行なっている事業)のワークショップで木製チェアを制作し寄贈。チェア制作資材の購入費用	新庄市エコロジー ガーデン(kito kito マルシェ運営委員 会)	926	99,082
2021017	最上RC	2020/9/19~ 2020/9/20	教育 (ボランティア奉仕)	最上町少年サッカー交流会(サンパウロFCカップ)の実施。東日本大震災を経験した仲間との絆や交流を深める。大会運営費用(参加賞購入費用、レセプション費用、会場使用料、照明費用、救護班費用)	少年サッカー大会 (新型コロナウイルス の影響によりプロ ジェクト中止)	0	0
2021046		2021/2/10~ 2021/4/30	地域社会の発展 (一般)	高齢者や中学生が多く利用する最上町内の公共施設やバス停に、木製ベンチを設置して地域の環境整備に貢献する。木製ベンチの材料費・製作費・設置費用。	最上町内の公共施 設やバス停 (No.2021017の 代替プロジェクト)	2,223	237,861
2021018	上山RC	2020/8/23	地域社会の発展 (ボランティア奉仕)	上市市内の一般・中高生・大学ボランティアの協力のもと、障害を持つ方々と共に、月岡公園・上山城周辺等の清掃活動を行う。その後参加者全員でいも煮を食べながら『歌うたいの消防士 黒田様』のコンサートで交流を深める。参加者の食事費用(会員の食事代を含みます)	知的障がい者・中高 生・大学生・一般ボ ランティア (新型コロナウイル スの影響によりプロ ジェクト中止)	0	0
2021042		2020/10/15 2021/6/25	地域社会の発展 (ボランティア奉仕)	新型コロナウイルス対策商品として、上市市内の養護学校、養護施設へ非接触式電子体温計、次亜塩素酸水溶液、ラテックスグローブ、アルコール消毒液、マスクを寄贈。新型コロナウィルス対策商品の購入費用。また、障害を持つ方々と共に行う奉仕活動の次回開催に向けて、各施設、学校関係者との検討会を予定していたが、コロナウィルスの感染状況を鑑み「中止」とした。	養護学校の生徒・福 祉施設の入所者 (No.2021018の 代替プロジェクト)	834	89,238
2021019	山形南RC	2020/10/4	地域社会の発展 (一般)	山形ローターアクトクラブと共に、山形まるごとマラソンで私設給水エイドを設置し、ランナーにおもてなしの品をふるまう。ランナーにふるまう飲料、蕎麦等の購入費用	山形まるごとマラソ ンのランナー (新型コロナウイル スの影響によりプロ ジェクト中止)	0	0
2021045		2021/1/25	保険 (ボランティア奉仕)	山形市立病院済生館内の病児・病後児保育室に絵本や知育玩具を寄贈し、充実した保育環境の提供と担当看護師・保育士の負担軽減を図る。絵本・知育玩具の購入費用。	山形市立病院済生館 内の病児・病後児保 育室 (No.2021019の 代替プロジェクト)	1,389	148,623
2021020	米沢上杉RC	2021/6/12~ 2021/6/15	地域社会の発展 (一般)	小野川温泉の環境美化、桜の植樹、ホテル育成事業。小野川温泉河川敷への桜植栽。ホテル公園内の水路清掃作業(発生数アップのため)桜の植栽費用	小野川温泉河川敷	1,945	208,115
2021021	天童東RC	2021/5/12	地域社会の発展 (一般)	天童高原の「憩いの場」に、天童ひまわり園の生徒(知的障害者)が種から育てた花苗を植栽した。花苗の購入費用	天童高原	2,223	237,861
2021022	天童東RC	2020/9/1~ 2021/3/31	教育(一般)	モンゴルの子供達への教育支援。教育を充実させるための「さんすうぼくす」を寄贈。「さんすうぼくす」及び指導用パンフレットの購入費用、配送料	モンゴルの小学生	556	59,492

No.	クラブ名	実施日	活動の種類	内容	実施場所・対象	承認額 (\$)	補助金額 (円)
2021023	中山RC	2021/5/4～ 2021/5/5	地域社会の発展 (ボランティア奉仕)	子供達が集合場所に使用している豊田小学校野草観察園内の駐車場整備。駐車場整備費用(土間掘削整地工事、防草シート張付、砕石工事)	豊田小学校野草観察園内の駐車場	2,223	237,861
2021024	南陽RC	2020/8/7～ 2020/10/10	地域社会の発展 (ボランティア奉仕)	南陽市梨郷公民館で実施している自然保護・維持活動を推進するために、ドローンを活用して龍樹山の遊歩道や道路、水路等の環境をつぶさに観察し地域づくりや学校行事に役立てる。遊歩道と森の地形等をドローンで撮影し報告会を行った。その他遊歩道の整備事業も実施した。新たな自然保護活動事業で活用するドローンの購入費用	南陽市梨郷公民館で実施している自然保護活動	926	99,082
2021025		2020/9/17	地域社会の発展 (ボランティア奉仕)	山形市内特別支援学級の中学生と社会福祉施設利用者で「日本一の芋煮会」当日の参加が難しい人たちに別日程で芋煮会を体験して頂くと同時に会場となる河川敷の清掃活動。障害者や高齢者、子供あるいは誰でも参加できるように、プロバスケットチーム(ワイバズ)の選手と交流を図りながらアプテツスポーツを実施。アプテツスポーツの諸費用、清掃活動用具・芋煮材料購入費用	山形市内特別支援学級の中学生・社会福祉施設利用者 (新型コロナウイルスの影響によりプロジェクト中止)	0	0
2021041	山形中央RC	2020/10/18	地域社会の発展 (ボランティア奉仕)	75年前、広島市で原爆の被害に遭い修復された「被爆ピアノ」を使用した平和コンサートを開催。コンサート演奏者は、一般公募した35の団体・個人が出演。開催当日は、実行委員会、高校生ボランティアを含む62名により会場設営、演出者のリハーサル対応、受付、誘導など運営を行った。コンサートの開催運営費ならびにピアノ借用料。	平和コンサート (No.2021025の代替プロジェクト)	935	100,045
2021047		2021/5/14	保険 (Covid-19)	山形市保健所へ、新型コロナウイルスワクチンの集団接種を行う会場へ設置する非接触型体温測定器を寄贈する。非接触型体温測定器の購入費用。	新型コロナウイルスワクチンの集団接種を行う会場 (No.2021025の代替プロジェクト)	1,288	137,816
2021026	山形東RC	2020/9/17	教育 (一般)	NPO法人山形TFC (Track & Field Club) への活動支援。小学生用のトレーニング用具(フレキシハードル、メディシンボール)を寄贈。トレーニング用具の購入費用	NPO法人山形TFC (Track & Field Club)	926	99,082
2021028	山形西RC	2020/7/1～ 2020/12/31	保険 (一般)	適正な飼養を行なうことができない猫や、所有者のいない猫の不妊・去勢手術支援。「人と猫が共生できるまちプロジェクト」の啓発活動。猫の不妊・去勢手術費用と啓発ポスター作成費用	山形市動物愛護センター・山形市民	2,223	237,861
2021029	酒田湊RC	※ 2022年2月以降	地域社会の発展 (一般)	「鳥海山・飛鳥ジオパーク」認定の周知及び飛鳥「マリンプラザ」でゆっくりくつろいで閲覧できる環境整備。展示用アクリルケース並びにくつろげる椅子とテーブル購入費用	飛鳥「マリンプラザ」 2021年5月～2022年2月まで改修工事となるため (※中間報告)	1,575	168,525
2021030	新庄あじさいRC	2020/7/1～ 2021/6/30	保険 (疾病)	地域医療崩壊を防ぐための適正受診啓発活動。今年度は新型コロナウイルスの感染拡大を受け、感染対策に特化した啓発用マグネットを作成し、適正受診への理解を深めてもらうために、乳幼児を持つ親へ配布。マグネット作成費用	乳幼児を持つ親	1,575	168,525
2021031	米沢中央RC	2020/7/1～ 2021/6/30	教育 (一般)	「読書のまち米沢」の推奨。絵本や大型絵本を米沢市内の保育園・幼稚園・小学校へ寄贈し「読み聞かせの日」「読書の日」「読書の時間」などを決めて米沢市全体の取り組みとなるよう支援する計画だったが、コロナ禍のため読み聞かせ等の取り組みはできず市内の4小学校へ大型絵本を寄贈。大型絵本の購入費用。九ノ里学園高等学校より、2年前に作製配布した「読み聞かせハンドブック」を生徒に配布したいとの要請があり増刷。	米沢市内の保育園・幼稚園・小学校 (No.2021032中止のため増額)	1,760	188,320
2021032	米沢中央RC	2020/7/1～ 2020/8/31	地域社会の発展 (一般)	米沢藩最後の殿様、上杉茂憲公を称え「人の上に立つ者の心得」(指導者の心得・手本)として広く多くの人に知ってもらうために上杉神社周辺に案内板を設置。案内板の設置費用	一般市民 (新型コロナウイルスの影響によりプロジェクト中止)	0	0
2021033	鶴岡西RC	2020/9/11～ 2020/9/28	地域社会の発展 (ボランティア奉仕)	日本一の赤川花火大会が開催される赤川河川敷のトイレと運動後の洗い場等の施設である「桜ハウスあかがわ」に市民の安全を守るための防犯カメラを設置。防犯カメラの設置費用	赤川河川敷「桜ハウスあかがわ」	1,575	168,525



No.	クラブ名	実施日	活動の種類	内 容	実施場所・対象	承認額 (\$)	補助金額 (円)
2021034	酒田中央RC	2020/10/4～ 2021/6/4	教育（一般）	納豆汁の文化を次世代に継承し日本食の素晴らしさや納豆そのものの体に対する効果を再認識できる機会とする。納豆と食育料理教室（大黒様）は、コロナウィルスの感染状況を鑑み「中止」。比較的に感染状況が穏やかだった10/4に、納豆汁の振る舞い事業を開催。料理教室が「中止」となったため緊急企画として「納豆汁のフリーズドライ化」研究を実施。振る舞い事業とフリーズドライ化研究の材料費	酒田市民に納豆汁を無料配布 納豆汁のフリーズドライ化研究	1,482	158,574
2021035	米沢RC	2020/7/1～ 2021/6/30	保険（疾病）	ラオスにおける医療支援プロジェクト。University Of Health Sciences に医学書を寄贈し、東京医科歯科大学で学んだスリデート医師と協力し、現地の人々の健康に役立つよう支援を行なう。医学書の購入費用並びに郵送費	ラオス University Of Health Sciences	2,223	237,861
2021036	南陽臨雲RC	2020/7/1～ 2021/5/31	地域社会の発展（一般）	リニューアルされた赤湯温泉大通「花見橋」の傍らにある「花見橋ポケットパーク」整備事業。「歓迎を表現する」モニュメントなどの制作設置費用。	赤湯温泉大通「花見橋」歓迎パーク	2,223	237,861
2021037	酒田スワンRC	2020/11/28	地域社会の発展（ボランティア奉仕）	五色百人一首山形県大会の開催。参加児童・生徒への参加賞、チラシ印刷費用、大会冊子作成費用など	五色百人一首山形県大会（新型コロナウイルスの影響によりプロジェクト中止）	0	0
2021048		2021/4/26～ 2021/4/30	教育（一般）	新型コロナウイルスの影響で五色百人一首山形県大会が中止となったため、五色百人一首が盛んな鳥海小学校と鳥海八幡中学校の2校に五色百人一首かるたを寄贈し役立ててもらおう。更に、酒田市内の全小中学校に「キーワードで教えるSDGs」の書籍を寄贈し、持続可能な開発目標（SDGs）についての理解を深める授業づくりに役立ててもらおう。五色百人一首かるたと書籍の購入費用。	酒田市内の小中学校（No.2021037の代替プロジェクト）	741	79,287
2021038	鶴岡RC	2020/7/1～ 2020/9/30	地域社会の発展（一般）	鶴岡市の観光地、湯野浜温泉 足湯所及び飲泉所の配管改修工事。RAC、IAC、児童養護施設の子供たちと一緒に湯野浜海岸清掃を実施。足湯所及び飲泉所の配管改修工事費用	湯野浜温泉 足湯所及び飲泉所	1,297	138,779
2021039	鶴岡南RC	2020/8/21～ 2020/8/22	地域社会の発展（ボランティア奉仕）	庄内地方の福祉サービス事業所の利用者、職員、特別支援学校（養護学校）の生徒及び保護者を対象にポッチャ大会を開催し、ポッチャ競技の普及拡大を図る。大会費用（飲料代、保険代、クリーニング代、看板作成費用、審判交通費、大会備品コート設営費など）	ポッチャ大会（新型コロナウイルスの影響によりプロジェクト中止）	0	0
2021043		2020/12/4	教育（ボランティア奉仕）	新型コロナウイルスの発生と感染拡大により、予定していた福祉サービス事業所の利用者、職員、特別支援学校（養護学校）の生徒及び保護者を対象にしたポッチャ大会が中止となったため、ポッチャ競技の普及拡大を図ると共に、日頃運動不足になりがちな障害者施設を利用する方々にスポーツを楽しむながら交流の機会を増やし心と体の健康に繋げて頂けるよう鶴岡地区障害者施設8施設にポッチャ用具一式を寄贈。競技用ポッチャセッター一式の購入費用	鶴岡地区障害者施設（No.2021039の代替プロジェクト）	1,852	198,164
2021040	鶴岡東RC	2020/11/23～ 2021/5/19	地域社会の発展（一般）	山五十川歌舞伎の継承と保存に対する支援事業。秋の公演を開催。住民と共に公演を創り上げるのを見守った。山五十川歌舞伎の衣装の修理費用ならびに購入費用	山五十川歌舞伎	2,038	218,066
管理運営費・送金手数料（※預金利息5円含む）						463	49,549

2020-2021年度地区補助金使用可能額（DDF）\$57,570のうち、\$57,429を上記プロジェクトに使用いたしましたことをご報告申し上げます。なお、2021年8月19日に行われた監査会にて、地区補助金が適正に使用されたことを確認いたしました。

2021年8月19日

国際ロータリー第2800地区 ロータリー財団委員会監査小委員会

委員長

大久保 直宏



委員

天野 富雄



委員

加藤 英樹



## 2020-2021年度 米山寄付実績

●今年度寄付額順位 30位/34地区 (17,602,500円) ●寄付者割合 (特別寄付) 順位 22位/34地区 (36.2%)  
 ●個人平均寄付額順位 26位/34地区 (11,334円) ●寄付累計額順位 32位/34地区 (639,598,465円)

地区	クラブ名	普通寄付状況	今年度普通単価	今期普通寄付	今期特別寄付	今期合計	会員数(1月1日)	寄付者数(特別寄付)			個人平均寄付額	普通寄付金累計額	特別寄付金累計額	寄付累計額
								個人	法人	個人(%)				
2800	酒田	(年)	5,000	97,500	10,000	107,500	18	1	0	5.6	5,972	7,196,100	893,000	8,089,100
2800	酒田東	(年)	5,000	160,000	0	160,000	32	0	0		5,000	6,978,500	1,868,000	8,846,500
2800	酒田中央	(年)	5,000	205,000	218,000	423,000	41	11	0	26.8	10,317	5,428,000	5,839,000	11,267,000
2800	酒田スワン	(年)	5,000	80,000	0	80,000	16	0	0		5,000	2,891,000	832,136	3,723,136
2800	酒田湊	(年)	5,000	70,000	97,000	167,000	14	9	0	64.3	11,928	2,384,000	568,500	2,952,500
2800	鶴岡	(年)	5,000	127,500	402,000	529,500	26	26	0	100.0	20,365	10,556,500	20,174,288	30,730,788
2800	鶴岡西	(年)	5,000	145,000	490,000	635,000	29	29	0	100.0	21,896	8,130,200	7,699,991	15,830,191
2800	余目	(年)	5,000	155,000	0	155,000	35	0	0		4,428	5,651,600	1,167,000	6,818,600
2800	鶴岡東	(年)	5,000	130,000	222,000	352,000	26	15	0	57.7	13,538	6,206,000	6,536,000	12,742,000
2800	鶴岡南	(年)	5,000	107,500	115,000	222,500	22	13	0	59.1	10,113	3,299,500	2,270,000	5,569,500
2800	天童	(年)	5,000	220,000	100,000	320,000	44	1	0	2.3	7,272	9,281,500	20,632,440	29,913,940
2800	東根	(年)	5,000	192,500	1,100,000	1,292,500	39	32	0	82.1	33,141	8,071,200	5,734,000	13,805,200
2800	天童東	(年)	5,000	260,000	240,000	500,000	52	20	0	38.5	9,615	7,951,000	14,446,100	22,397,100
2800	天童西	(年)	5,000	70,000	140,000	210,000	14	14	0	100.0	15,000	3,907,000	7,631,000	11,538,000
2800	東根中央	(年)	5,000	235,000	0	235,000	48	0	0		4,895	6,029,500	139,000	6,168,500
2800	村山	(年)	5,000	45,000	0	45,000	9	0	0		5,000	5,114,850	3,496,000	8,610,850
2800	新庄	(年)	5,000	72,500	0	72,500	14	0	0		5,178	5,199,300	396,000	5,595,300
2800	尾花沢	(年)	5,000	80,000	0	80,000	16	0	0		5,000	4,569,300	3,346,000	7,915,300
2800	最上	(年)	5,000	107,500	0	107,500	22	0	0		4,886	3,375,000	24,000	3,399,000
2800	尾花沢中央	(年)	5,000	70,000	0	70,000	14	0	0		5,000	3,046,000	639,000	3,685,000
2800	村山ローズ	(年)	5,000	85,000	0	85,000	17	0	0		5,000	3,176,000	85,000	3,261,000
2800	新庄あじさい	(年)	5,000	85,000	0	85,000	18	0	0		4,722	3,152,500	73,000	3,225,500
2800	寒河江	(年)	5,000	195,000	500,000	695,000	40	3	0	7.5	17,375	10,754,900	24,385,118	35,140,018
2800	大江	(年)	5,000	75,000	67,000	142,000	15	6	0	40.0	9,466	5,029,300	3,863,000	8,892,300
2800	河北	(年)	5,000	130,000	109,000	239,000	26	18	0	69.2	9,192	5,294,500	5,911,000	11,205,500
2800	寒河江さくらんぼ	(年)	5,000	195,000	350,000	545,000	39	35	0	89.7	13,974	5,948,000	8,607,000	14,555,000
2800	西川月山	(年)	5,000	72,500	0	72,500	14	0	0		5,178	2,240,000	605,300	2,845,300
2800	山形	(年)	5,000	435,000	360,000	795,000	89	36	0	40.4	8,932	14,855,500	9,615,000	24,470,500
2800	山形北	(年)	5,000	345,000	761,000	1,106,000	72	18	0	25.0	15,361	12,987,000	25,258,000	38,245,000
2800	山形辺	(年)	5,000	140,000	0	140,000	28	0	0		5,000	6,452,000	2,752,000	9,204,000
2800	山形南	(年)	5,000	267,500	490,000	757,500	55	34	2	61.8	13,772	11,604,500	20,304,000	31,908,500
2800	中山	(年)	5,000	52,500	0	52,500	10	0	0		5,250	2,794,000	314,000	3,108,000
2800	山形西	(年)	5,000	482,500	995,000	1,477,500	100	52	0	52.0	14,775	17,740,900	33,479,000	51,219,900
2800	上山	(年)	5,000	85,000	0	85,000	17	0	0		5,000	6,029,650	5,086,000	11,115,650
2800	山形東	(年)	5,000	152,500	350,000	502,500	30	24	0	80.0	16,750	6,544,500	3,059,000	9,603,500
2800	山形中央	(年)	5,000	190,000	210,000	400,000	38	19	0	50.0	10,526	5,902,500	4,791,000	10,693,500
2800	山形イブニング	(年)	5,000	112,500	0	112,500	22	0	0		5,113	3,577,500	612,310	4,189,810
2800	米沢	(年)	5,000	260,000	270,000	530,000	53	31	0	58.5	10,000	10,593,700	11,491,500	22,085,200
2800	米沢上杉	(年)	5,000	355,000	418,000	773,000	69	69	0	100.0	11,202	9,996,900	6,038,000	16,034,900
2800	高畠	(年)	5,000	217,500	200,000	417,500	44	1	0	2.3	9,488	8,753,000	1,646,000	10,399,000
2800	米沢中央	(年)	5,000	210,000	100,000	310,000	43	1	0	2.3	7,209	7,069,000	6,723,000	13,792,000
2800	米沢おしょうしな	(年)	5,000	155,000	0	155,000	31	0	0		5,000	3,037,500	39,000	3,076,500
2800	長井	(年)	5,000	127,500	271,000	398,500	26	26	0	100.0	15,326	6,487,600	2,883,660	9,371,260
2800	南陽	(年)	5,000	50,000	0	50,000	10	0	0		5,000	6,004,750	4,609,000	10,613,750
2800	白鷹	(年)	5,000	95,000	0	95,000	20	0	0		4,750	4,283,050	3,576,000	7,859,050
2800	小国	(年)	5,000	70,000	0	70,000	13	0	0		5,384	3,461,000	466,000	3,927,000
2800	南陽東	(年)	5,000	155,000	1,175,500	1,330,500	31	1	30	3.2	42,919	6,074,200	10,107,000	16,181,200
2800	長井中央	(年)	5,000	102,500	162,000	264,500	21	17	0	81.0	12,595	3,853,500	3,485,000	7,338,500
2800	南陽臨雲	(年)	5,000	152,500	0	152,500	31	0	0		4,919	2,857,500	31,000	2,888,500
2800	2800その他		0	0	0	0	0	0	0		0	17,200,000	6,351,122	23,551,122
総計				7,680,000	9,922,500	17,602,500	1,553	562	32	36.2%	11,334	329,021,000	310,577,465	639,598,465

# GOVERNOR's Monthly Letter



## 編集後記

齋藤榮助ガバナー年度（2020～2021）の月信を滞りなく発行出来たことに、まず安堵いたしました。昨年当初より猛威をふるった新型コロナウイルス感染症は世界中に拡大し、経済活動はもとより社会生活にも多大なる影響をもたらしました。ロータリー活動においても、いろいろな行事の中止、延期が相次ぎスムーズなロータリー活動が出来ませんでした。そのため原稿や写真などが集まりにくく、月信の発行には大変苦勞をいたしました。そのような状況にあって、原稿をお寄せいただいた方々に厚く感謝申し上げます。また、ガバナー事務所の菅野様のご尽力にも編集者一同心よりお礼申し上げます。

表紙に国宝上杉本洛中洛外図屏風（上杉博物館所蔵）より季節毎にその一部を各号に使わせていただきました。総括号の表紙は屏風全体（左隻・右隻）としました。米沢が誇る宝物を皆様にご紹介しながら、米沢輩出のガバナーらしさが出せたのではないかと思います。ロータリーメンバー初め、関係各位の皆様にご一年間のご協力を感謝申し上げます。ありがとうございました。

編集委員 前山 亮一、川島 栄子、赤間 俊明、熊坂美樹子（米沢中央RC）  
鈴木 政昭（米沢RC）

国際ロータリー第2800地区 2020～2021年度ガバナー月信  
編集長 前山 亮一

**Rotary**  
District 2800



国際ロータリー第2800地区 地区事務局  
〒994-0027 山形県天童市桜町2-20  
TEL 023(687)0208 FAX 023(687)0209  
E-mail: office@rid2800.org